
川北町版総合戦略策定にかかわる アンケート調査

報告書

目次

1. 調査概要	
1) 調査の目的	1
2) 調査概要	1
3) 調査項目	1
4) 回収状況	1
5) 集計方法	1
2. 調査結果の概要	
.....	2
3. 集計結果	
1) 回答者ご自身について	10
2) 川北町の現状評価について	18
3) 川北町に住むことについて	23
4) 結婚・出産・子育てについて	33
5) 今後のまちづくりのあり方について	37
アンケート調査票.....	57

平成 28 年 2 月

川 北 町

1. 調査概要

1) 調査の目的

- ・「川北町総合戦略」の策定に際し、町民の視点からみた川北町の現状評価及び重視すべき施策の方向性、将来イメージなどを把握するため、アンケート調査を実施し、町民意向の把握及び計画策定へ反映していくことを目的とする。

2) 調査概要

- ・調査方式：アンケート票への自記入方式
- ・調査地域：川北町地内
- ・調査実施時期：平成27年9月28日～10月13日（15日間）
- ・調査対象者：町内に居住する20歳以上の男女のうち500人を抽出
- ・配布回収方法：郵送配布、郵送回収

3) 調査項目〔概要〕

- ①回答者ご自身について ……性別／年代／世帯状況／関心／日頃の情報入手等
- ②川北町の現状評価について ……暮らしやすさ／満足度
- ③川北町に住むことについて ……愛着／魅力／結婚・出産・子育て
- ④今後のまちづくりのあり方について ……将来人口／施策の重点項目／町民参加／将来像等
- ④その他 ……自由なご意見・ご要望について

4) 回収状況

	回収状況
配布数	500 票
回収数	310 票
回収率	62%
無効票	0 票

5) 集計方法

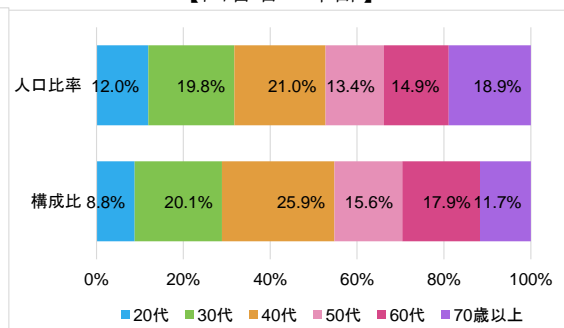
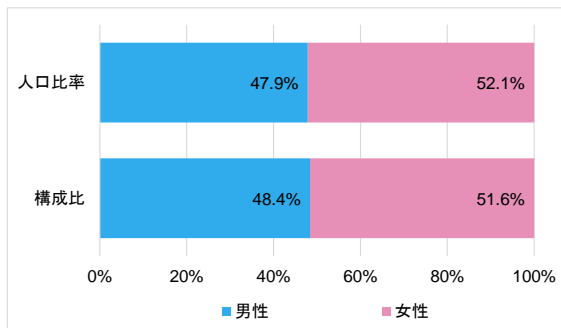
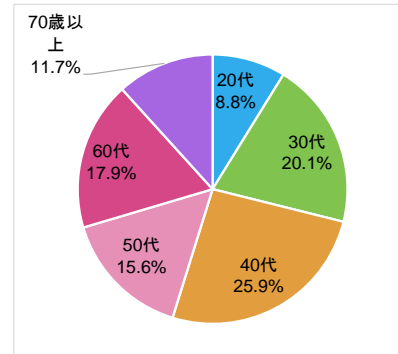
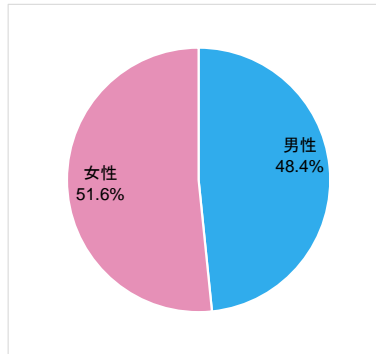
- ・各設問の集計における「回答率」は、無回答を除いて小計し、これを分母（100%）として各選択項目の回答数の割合を示す。
- ・また、集計は、全体集計及びクロス集計*（性別・年代別等）による集計を行う。
- ・複数回答の項目（例：3つまで選択など）におけるパーセント表示は以下の例による。
 - 「回答率」：無回答を除いた回答者数を分母とした各設問・選択肢ごとの回答比率。
どのくらいの回答者がそれを選択しているかを見るために用いる。
複数回答の場合は合計は100%を超える。
 - 「構成比」：延べ回答数回答の構成比 合計は複数回答であっても100%となる。性別・年齢別及び地区別のクロス集計においては、属性別に構成割合を比較するため、合計が100%に揃った構成比を掲載している。

※クロス集計…ある設問に対して、性別や年齢等の属性別に集計を行い、各々の傾向を分析するもの

2. 調査結果の概要

1) 回答者の属性

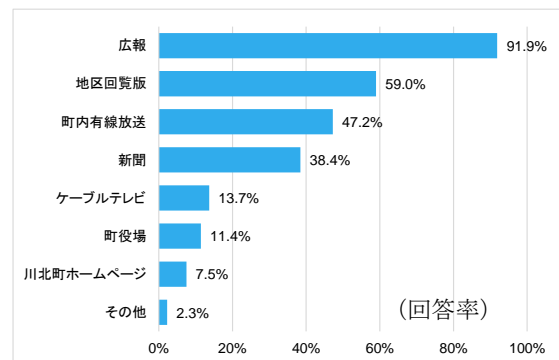
- 回答者の性別・年齢属性は以下の通りである。男女差はほぼ偏りなく回答頂いているが、年齢層については、40歳代の方の回答が比較的多くなっている。



【人口比率と回答比率の比較】 人口はH26.10.1現在推計人口（出典：石川県）のうち20歳以上と比較

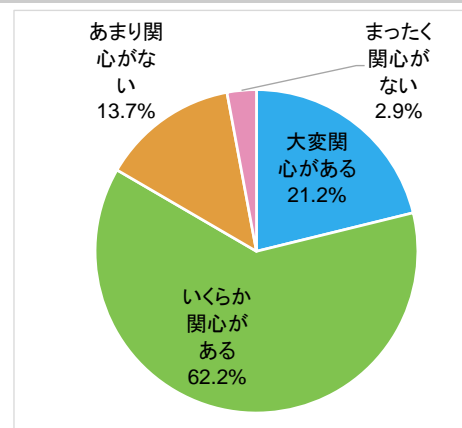
2) 日常の行政情報の主な入手方法

- 行政情報の入手方法は、「広報」によるものが最も多く、次いで「地区回覧版」「町内有線放送」「新聞」などが挙げられている。
- 情報化社会下にある中でも、ホームページによる行政情報の入手率は高くない。



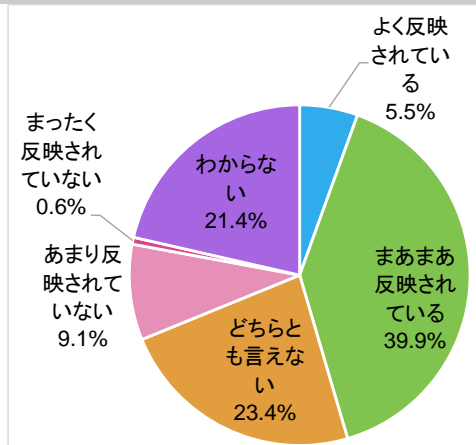
3) 町政への関心

- 町政への関心度をみると、8割以上の回答者が関心を示しており、町政への関心度がとても高くなっている。
- なお、高年齢層では関心度が高くなっている反面、若年層になるにつれて無関心層が多くなる傾向がみられ、これら若手の関心を高めていくことが課題となる。



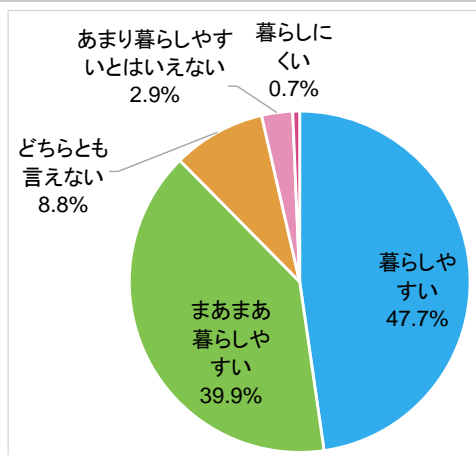
4) 町民の意見・要望の反映状況

- ・町民の意見・要望の反映状況をみると、概ね 4割程度が反映されていると回答されている。
- ・なお、高齢層では反映されているとの回答が多いが、若年層では「わからない」の回答が多くなっており、これら若年層への町政情報の提供やニーズ把握などが求められる。



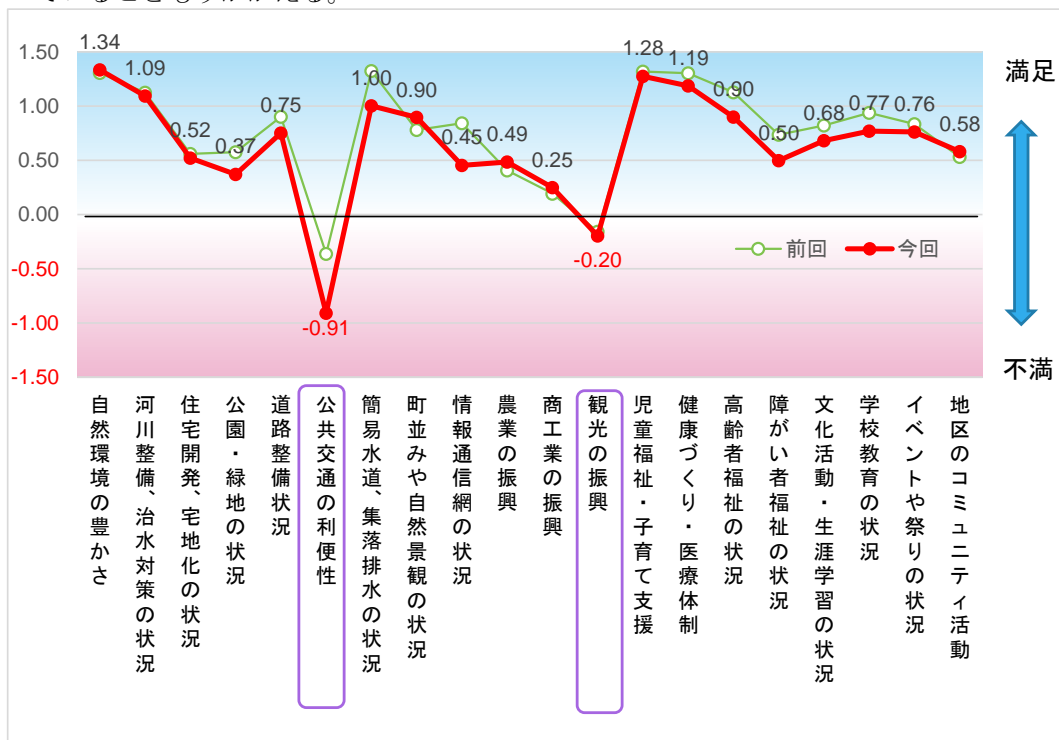
5) 暮らしやすさ

- ・川北町の暮らしやすさの評価について、8割以上が暮らしやすいと回答しており、否定的な回答は1%にも満たず、非常に少なくなっている。
- ・今後とも、質の高い生活環境が確保し、暮らしやすさを維持していくことが求められる。



6) 現状満足度

- ・項目別の町現況に対する満足度をみると、「公共交通」と「観光振興」を除く全ての項目において、プラスの評価結果となっており、この設問からも川北町の生活環境の高さがうかがえる。
- ・中でも「自然環境」や「河川・治水対策」、「水道・集落排水」、「児童福祉・子育て」、「健康づくり・医療」では評価が高くなっており、これら高いサービス水準を維持するとともに、総合的な満足度のさらなる向上に向けて施策の充実を展開していくことが期待される。
- ・一方、公共交通の利便性については大きくマイナスとなっており、多くの方が不満を感じていることもうかがえる。



【川北町の現状評価（満足度）】

※満足度の集計方法

「満足」 = +2点、「やや満足」 = +1点、「どちらとも言えない」 = 0点

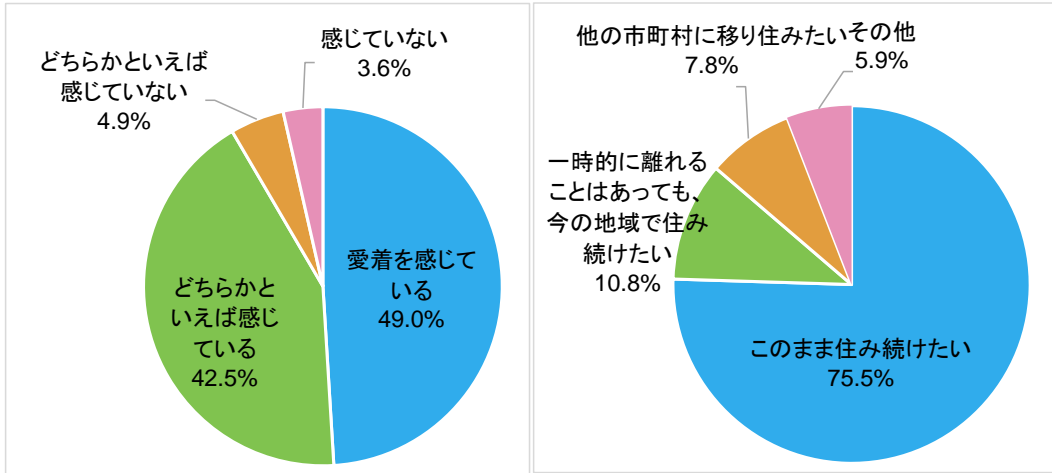
「不満」 = -2点、「やや不満」 = -1点 として加点したうえで1人当たり平均点を算出。

最高2点～最低-2点の幅となる。

※「前回」は、平成17年実施調査

7) 川北町への愛着及び将来の居住意向

- ・川北町への愛着を感じている方が9割以上、今の地域で住み続けたいと思う方も合わせて8割を超えており、住民の町に対する深い愛着をうかがうことが出来る。
- ・満足度の高さとも合わせ、これからも町民が愛着を持って住み続けることが出来るような施策展開が求められる。

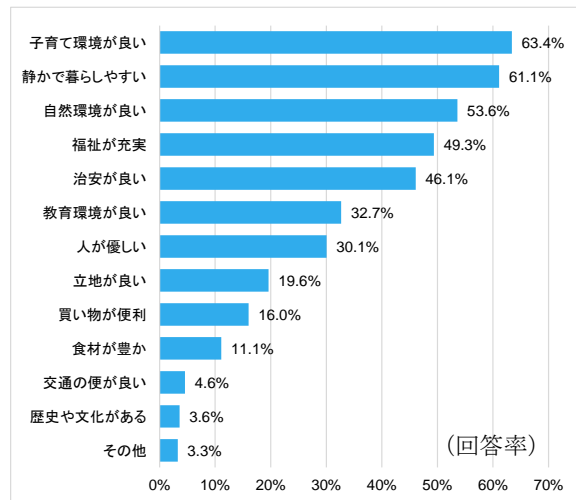


【川北町への愛着度】

【川北町への定住意向】

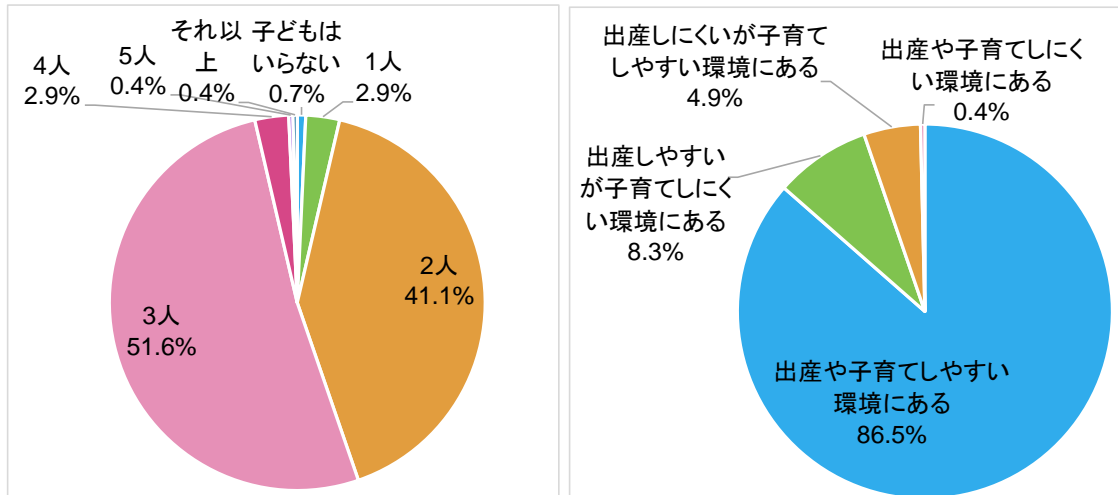
8) 川北町への定住に対する他市町と比べた魅力

- ・川北町への定住に対する魅力（複数回答）に関しては「子育て環境が良い」「静かで暮らしやすい」「自然環境が良い」「福祉が充実」といった項目が多くなっている。
- ・川北町が特に力を入れて取り組んだ子育て支援策を継続するとともに、静かで自然豊かな居住環境を守り育てることが、川北町ならではの魅力をさらに高めることにつながると言える。



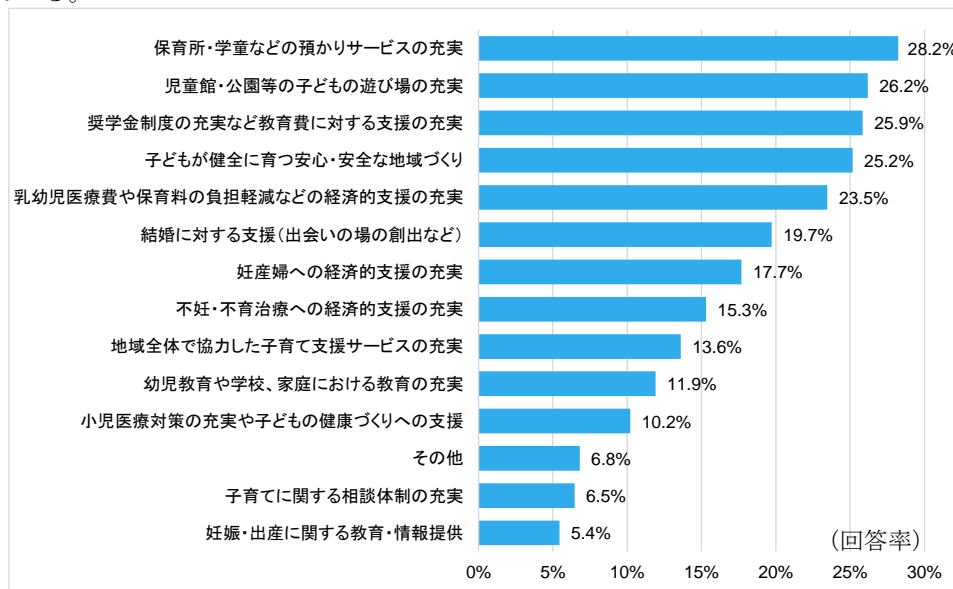
8) 希望出産数及び出産・子育て環境

- ・回答者の9割強が既婚者（離死別含む）であるが、既婚者が考える理想的な子どもの数は2～3人との回答が多く、平均した子どもの数の希望数は2.53人となった。
- ・川北町は「出産や子育てしやすい環境にある」との回答が非常に高く、町独自の子育て支援策などが町民に評価されていると言える。



【理想的な子どもの数（既婚者対象）】 【出産や子育てしやすい環境にあるか】

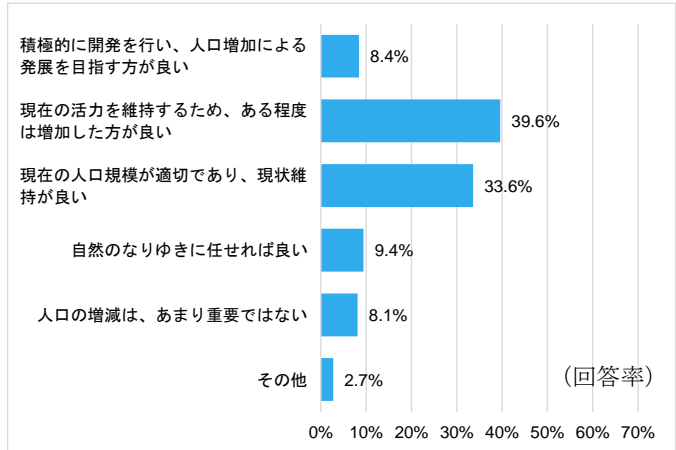
- ・結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、川北町が充実すべきと思う施策（複数回答）を伺うと、保育・預かりサービスやこどもの遊び場などの充実、教育費支援などが挙げられている。



【結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、川北町が充実すべきと思う施策（回答率）】

9) 将来人口のあり方

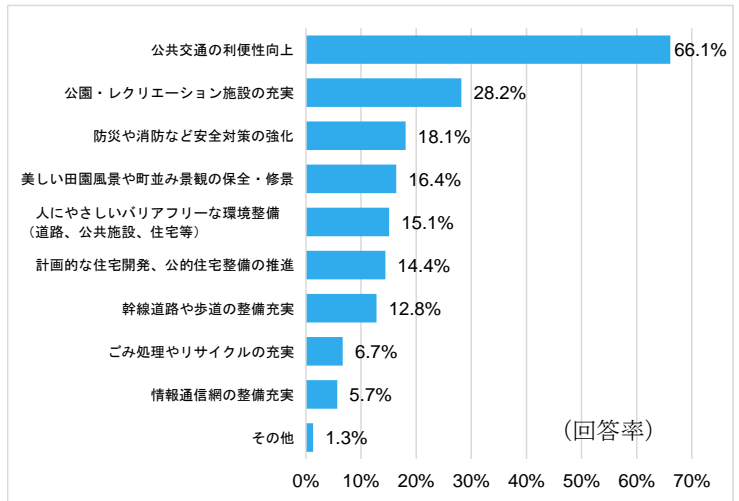
- ・将来人口に対する意向をみると、積極的な人口増加を望む回答は少なく、「ある程度増加」及び「現状維持」を望む回答が多くなっている。
- ・このことから、現在の活力維持に向けて、適正な人口規模の設定及び開発誘導を展開していくことが望まれる。



10) 今後の施策において力を入れるべきもの

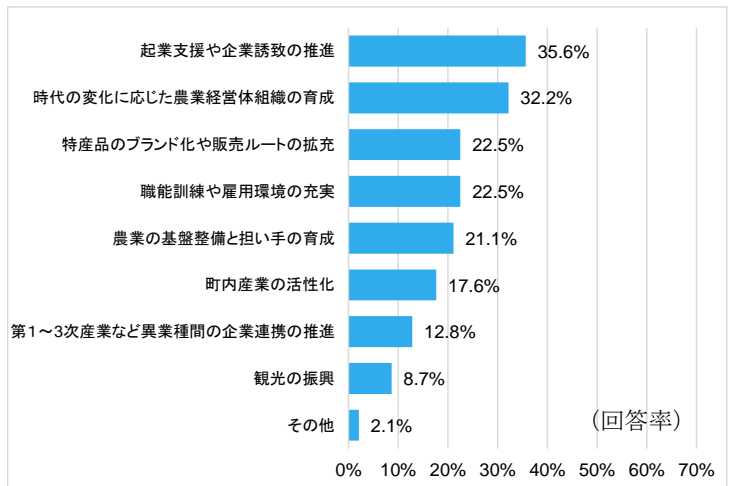
①生活基盤について

- ・「生活基盤」分野において重視すべき施策内容として、「公共交通」「公園・レクリエーション施設」「安全対策」を望む回答が極めて多くなっている。
- ・幹線道路や住宅開発といった基盤整備よりも、公共交通、防災といったソフト面を重視する回答が多く、今後は生活の質的な豊かさの向上に向けて施策を充実していくことが求められる。



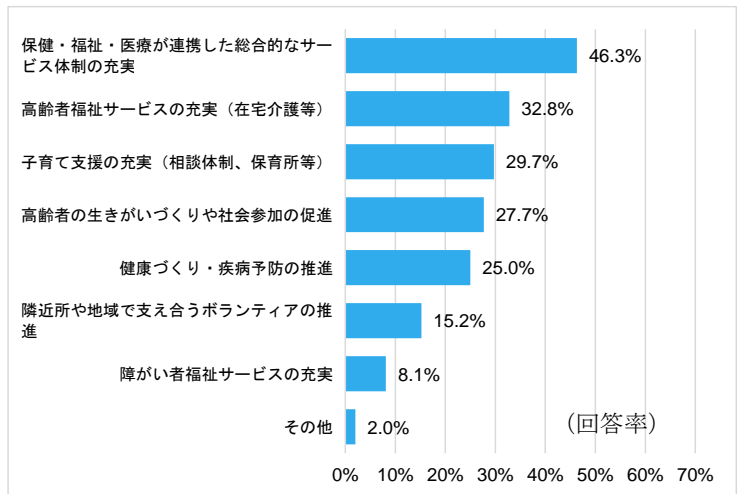
②産業について

- ・「産業」分野において重視すべき施策内容として、「起業支援や企業誘致」と「時代の変化に応じた農業経営組織の育成」が同程度で上位に挙げられている。
- ・限られた土地を有効活用しつつ、企業誘致と農業振興のバランスを取りながら施策を展開していくことが求められる。



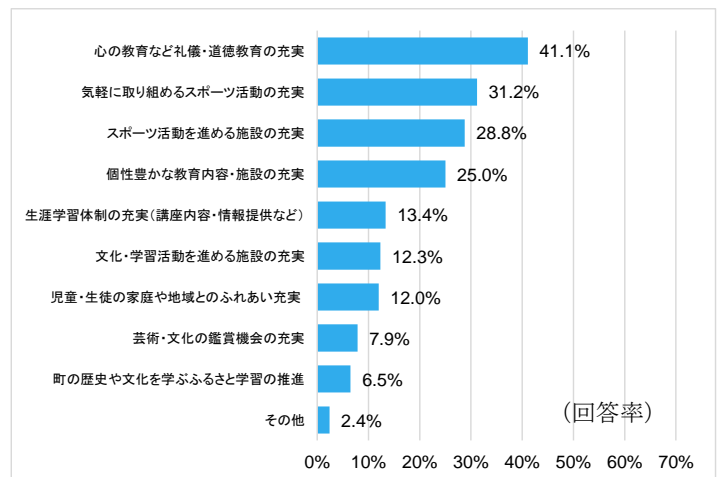
③福祉・健康について

- ・「福祉・健康」分野において重視すべき施策内容として、「保健・福祉・医療が連携した総合的サービス体制の充実」や「高齢者福祉サービス」を望む回答が上位に挙がっている。
- ・これまで町では子育て世代を中心に充実した福祉サービスを展開しているが、将来的に予想される高齢化社会に備え、介護や生きがいきづくりなど「健康寿命」延伸のための施策が求められる。



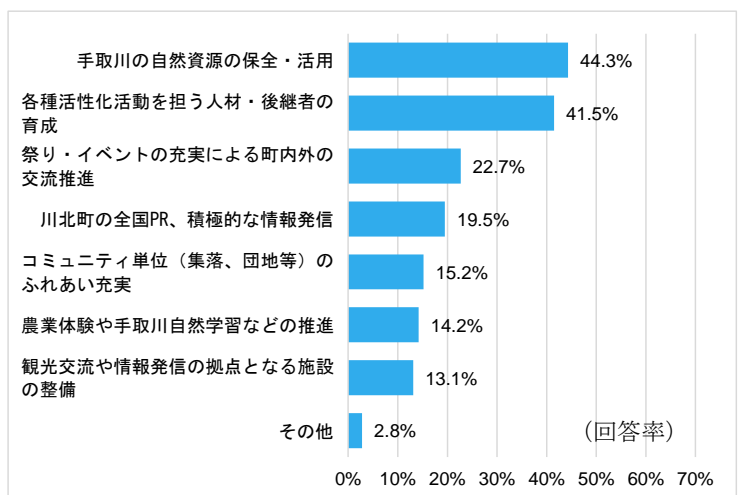
④教育・文化について

- ・「教育・文化」分野において重視すべき施策内容として、「心の教育など礼儀・道徳教育の充実」「スポーツ活動の充実」「スポーツ活動を進める施設の充実」を望む回答が上位に挙がっている。
- ・心の教育に関するニーズが高く、集落のつながりやコミュニティを活かし、学校をはじめ、地域や家庭で子どもたちを見守る体制づくりが求められる。



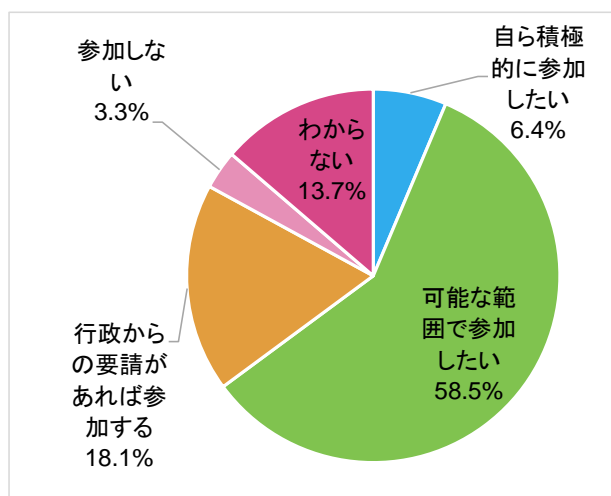
⑤地域活性化について

- ・「地域活性化」分野において重視すべき施策内容として、「手取川の自然資源の保全・活用」「活性化を担う人材育成」を望む回答が上位に挙がっている。
- ・川北町固有の一大資源である手取川の積極的な保全・活用策の検討をはじめ、今後も継続的に各種活性化を担い、実践していく人材育成に向けてサポートしていくことが求められる。



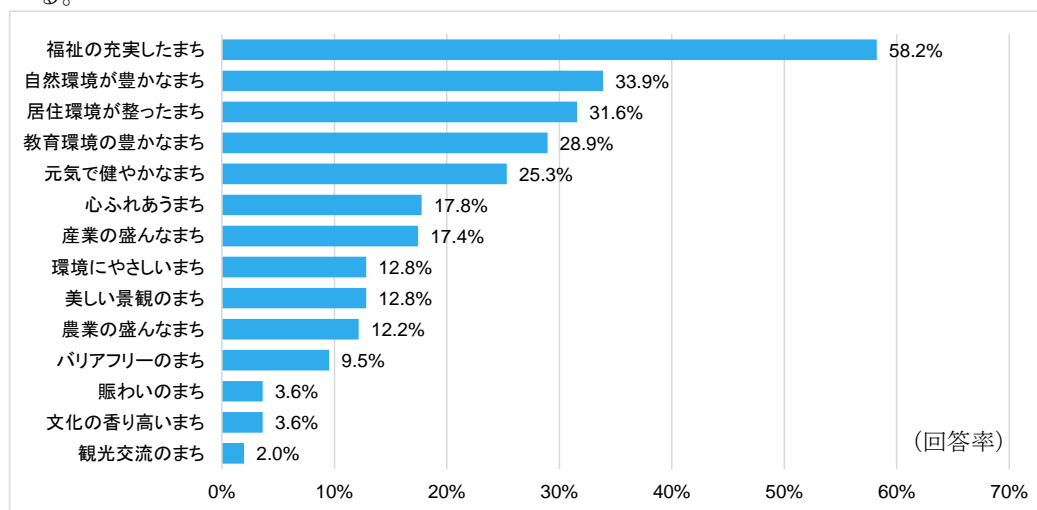
11) まちづくりへの参加意向

- ・今後のまちづくりへの参加意向について、回答者の8割以上が何らかの形でまちづくりへの参加意向を示しており、住民参加意向の高さがうかがえる。
- ・将来を見据えて、次代を担う若年層等の参画機会を拡充していくことが求められる。



12) 将来イメージ

- ・町の将来イメージとして、「福祉の充実したまち」を望む回答が最も多く、次いで「自然環境が豊かなまち」や「居住環境が整ったまち」を望む回答が上位に挙がっている。
- ・なお、上記の項目は、これまで政策的に重視してきた分野であり、産業や観光といったイメージよりも、これら身近な生活環境を重視したまちづくりを望んでいることがうかがえる。

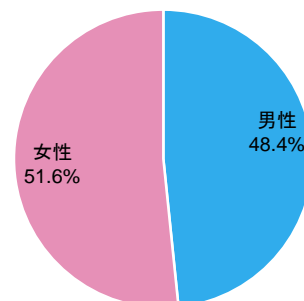


3. 集計結果

1) 回答者ご自身について（回答率）

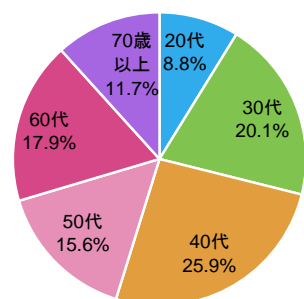
問 1. 性別

- ・アンケート回答者の性別割合は、「男性：48.4%」、「女性：51.6%」であり、男女差はほぼ偏りが無い。



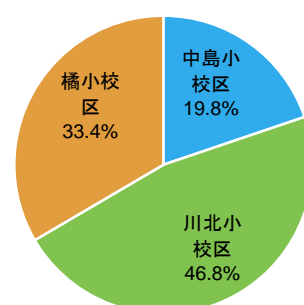
問 2. 年齢

- ・回答者の年齢層の割合は、「40代」が25.9%と最も多く、次いで「30代」が20.1%、「60代」が17.9%となっている。
- ・一方、「20代」が8.8%、「70代以上」が11.7%と少ない。



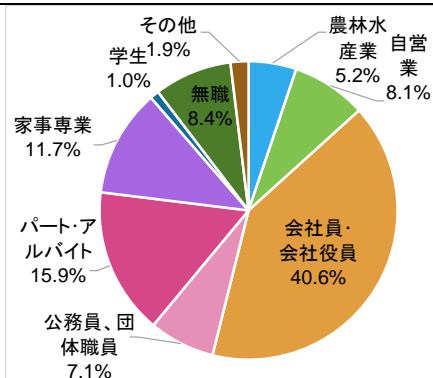
問 3. お住まいの地区

- ・回答者の居住地区の割合は、「川北小校区」が最も多く46.8%を占めており、次いで「橘小校下」が33.4%、「中島小校下」は19.8%となっている。



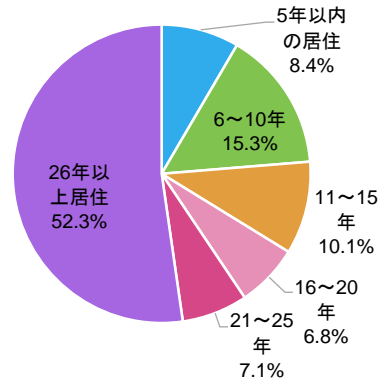
問 4. 職業

- ・回答者の職業の割合は、「会社員・会社役員」が40.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が15.9%、「家事専業」が11.7%となっている。



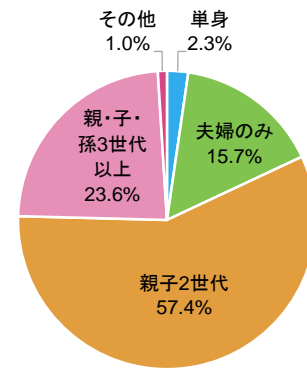
問5. 町内の居住年数

・アンケート回答者の町内居住年数の割合は、「26年以上居住」する人の割合が52.3%を占めており、「6～10年」は15.3%となっている。



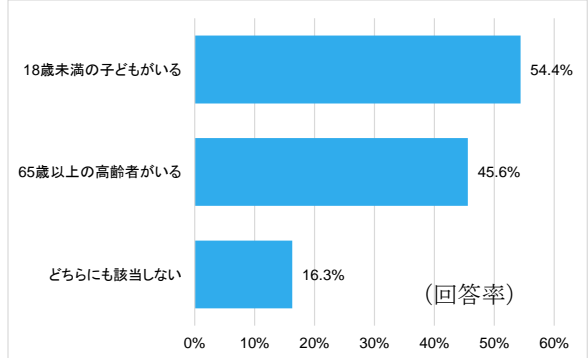
問6. 世帯状況

・回答者の世帯状況は、「親子2世代」が57.4%と最も多く、次いで「親・子・孫3世代以上」が23.6%となっている。



問7. 家族構成 [複数回答：あてはまるものすべて回答]

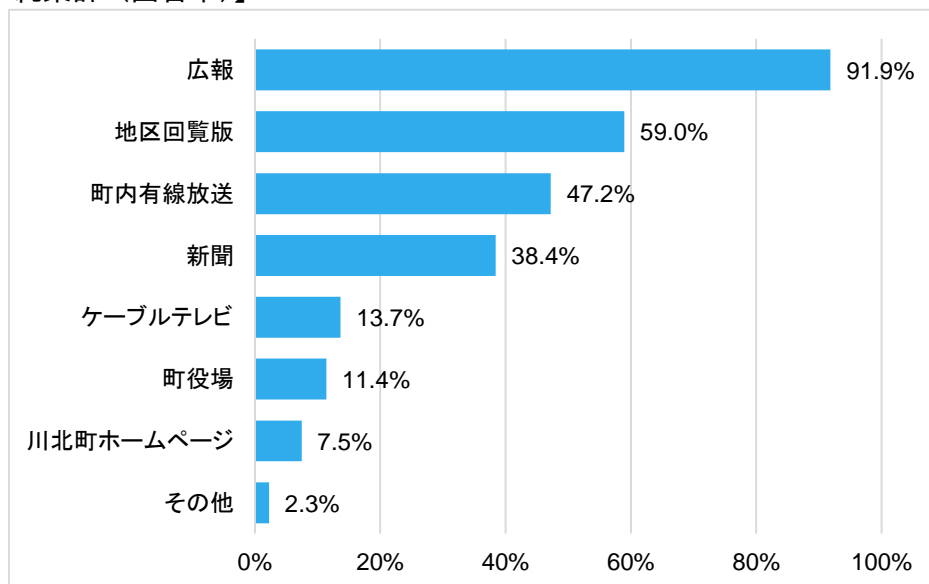
・回答者の家族構成は、「18歳未満の子どもがいる」世帯割合が54.4%と最も多く、「65歳以上の高齢者がいる」世帯は45.6%、「どちらにも該当しない」世帯は16.3%となっている。



問 8 . 日常の行政情報の主な入手方法は？

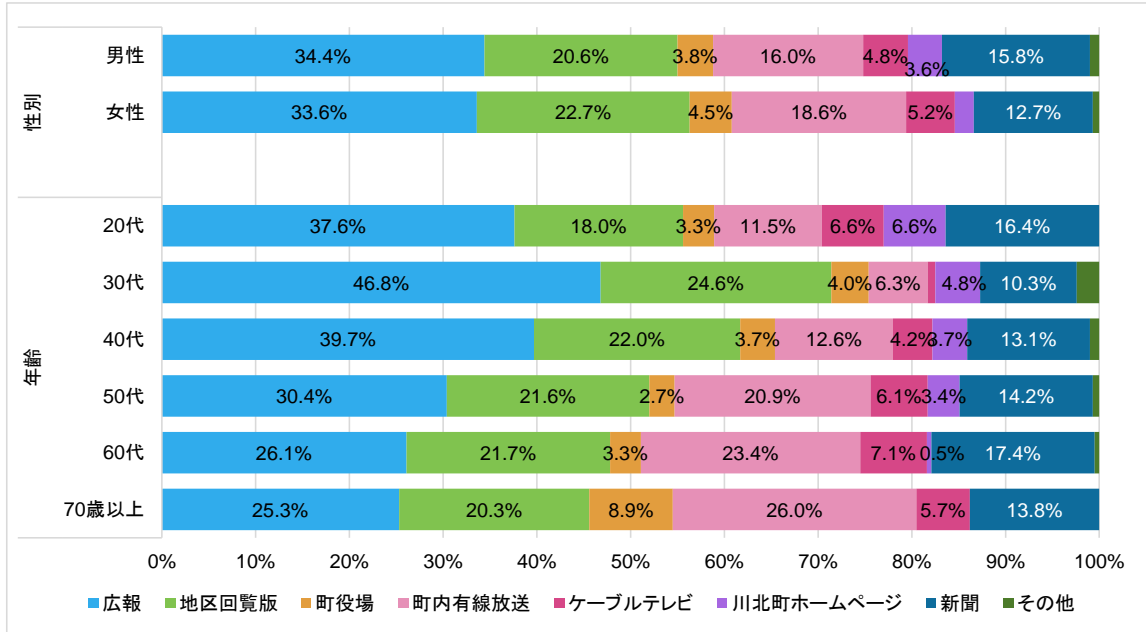
[複数回答：あてはまるものすべて回答]

【全体単純集計（回答率）】



- ・行政情報の入手方法は、「広報」が 91.9%と最も多く、次いで「地区回覧版」が 59.0%、「町内有線放送」が 47.2%、「新聞」が 38.4%となっている。
- ・「川北町ホームページ」との回答は 7.5%と少ない。

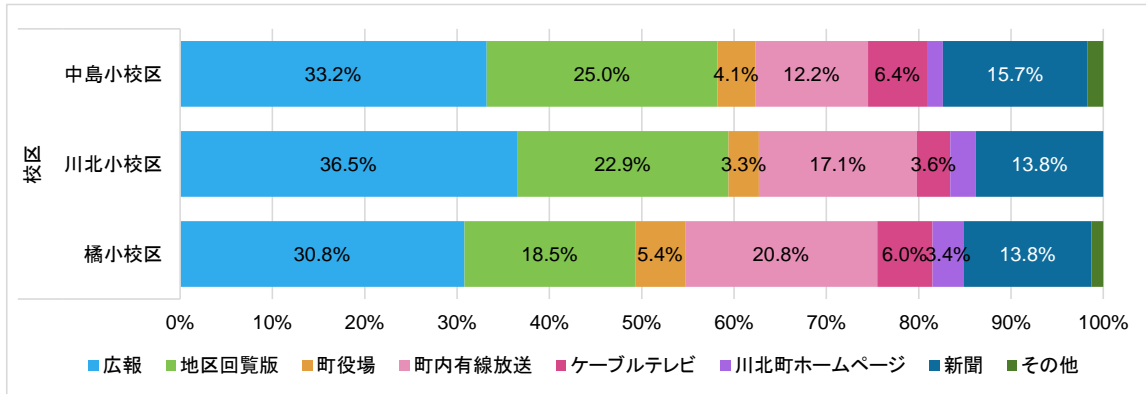
【性別・年代別クロス集計（構成比）】



※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・性別集計では、男女ともにほぼ同様の割合となっている。
- ・年代別集計では、40代以下の「広報」及び「地区回覧版」の回答が他の年代よりも多くなっている。また、高年齢になるにつれて、「町役場」「町内有線放送」の回答が多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

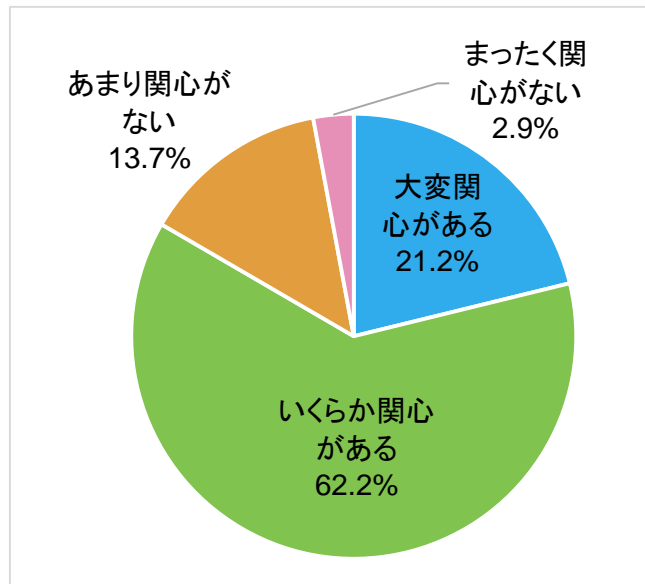


※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・地区別集計では、各地区ともに全体集計とほぼ同様の割合となっているが、橘小校区でやや「町内有線放送」の割合が多い。

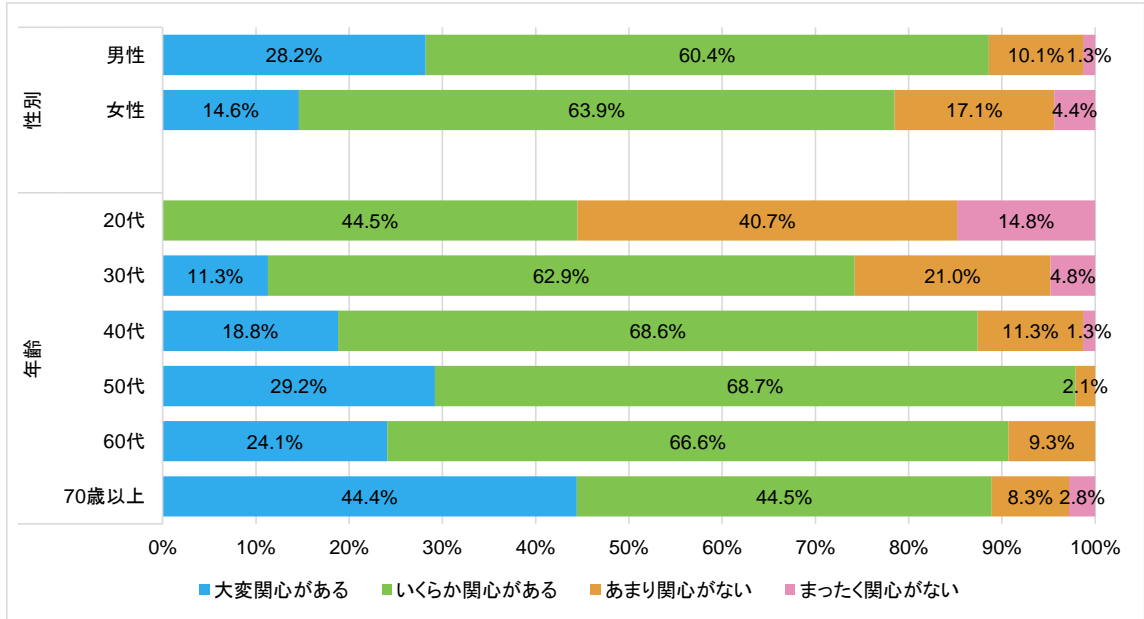
問 9 . 川北町の町政に関心がありますか？

【全体単純集計（回答率）】



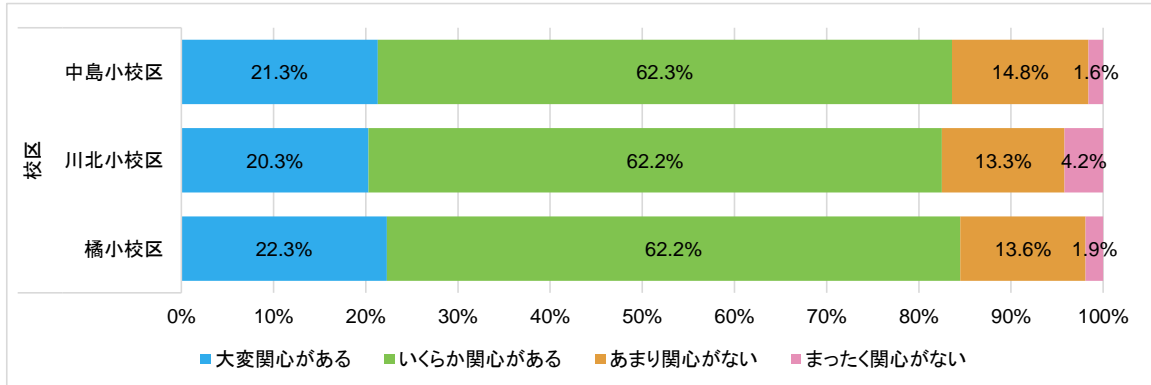
- ・町政への関心度をみると、「いくらか関心がある」が 62.2%、「大変関心がある」が 21.2%と、8割以上の回答者が町政に関心を示しており、「まったく関心がない」は 2.9%と少ない。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「大変関心がある」の回答が、女性よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、高年齢になるにつれて、「大変関心がある」の回答が多くなっており、一方、若年層になるにつれて「あまり関心がない」の回答が多くなっている。

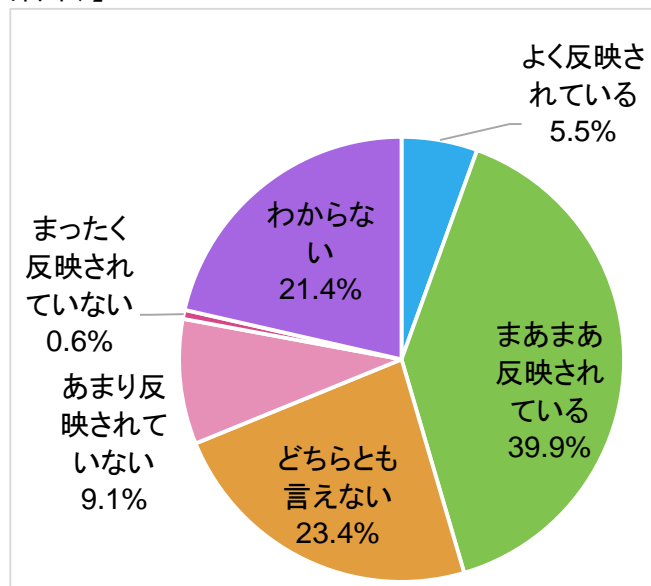
【地区別クロス集計（構成比）】



- ・地区別集計では、町政への関心度にあまり差はない。

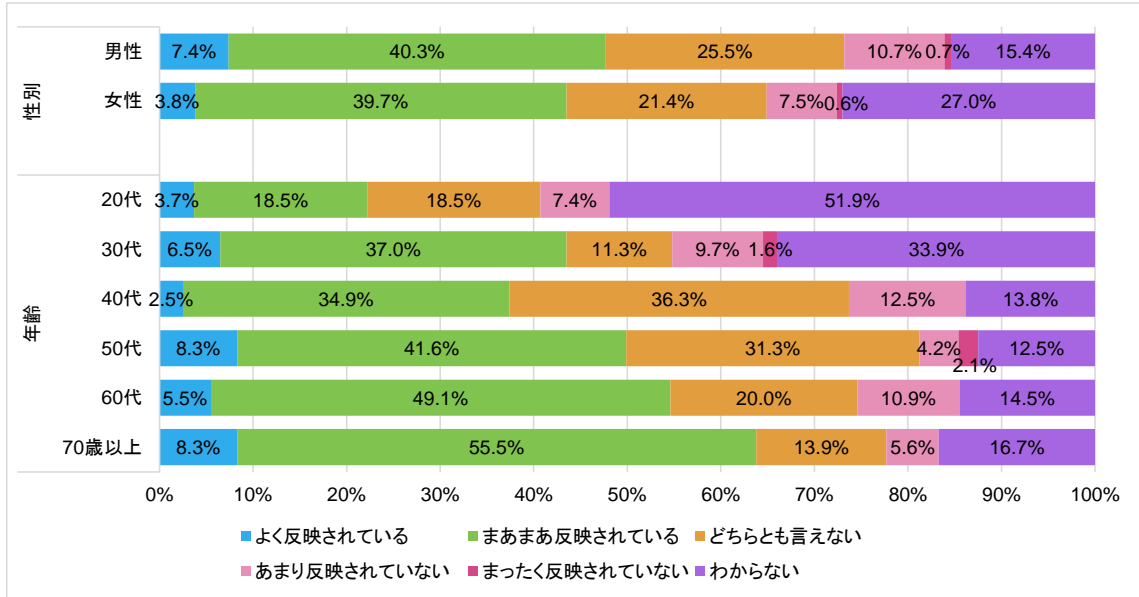
問 10. 町民の意見や要望が町政にどの程度反映されていると思いますか？

【全体単純集計（回答率）】



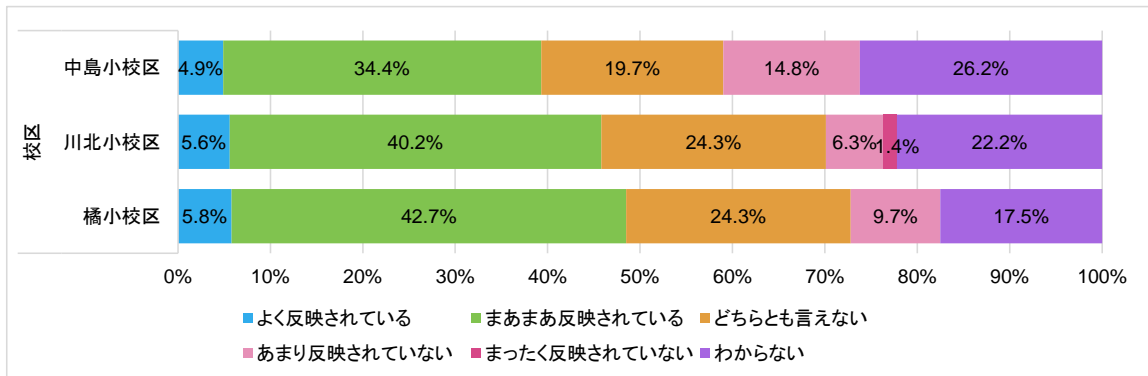
- ・町民の意見や要望の町政への反映状況を見ると、「よく反映されている」が5.5%、「まあまあ反映されている」が39.9%と、概ね4割程度が反映されていると回答している。
- ・一方、「あまり反映されていない」は9.1%、「まったく反映されていない」は0.6%と1割程度は否定的な回答となっている。
- ・なお、「どちらとも言えない」が23.4%、「わからない」が21.4%と、中立的な回答者が概ね4割程度占めている。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「よく反映されている」「まあまあ反映されている」の回答が、また、女性の「わからない」の回答が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、高年齢になるにつれて「よく反映されている」「まあまあ反映されている」との回答が、若年層になるにつれて「わからない」との回答がそれぞれ多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

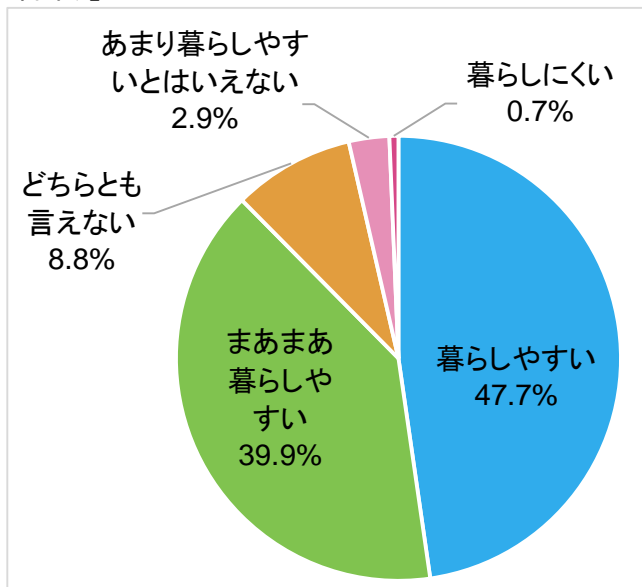


- ・地区別集計では、中島地区で「あまり反映されていない」の回答が、他の地区よりも多くなっている。

2) 川北町の現状評価について

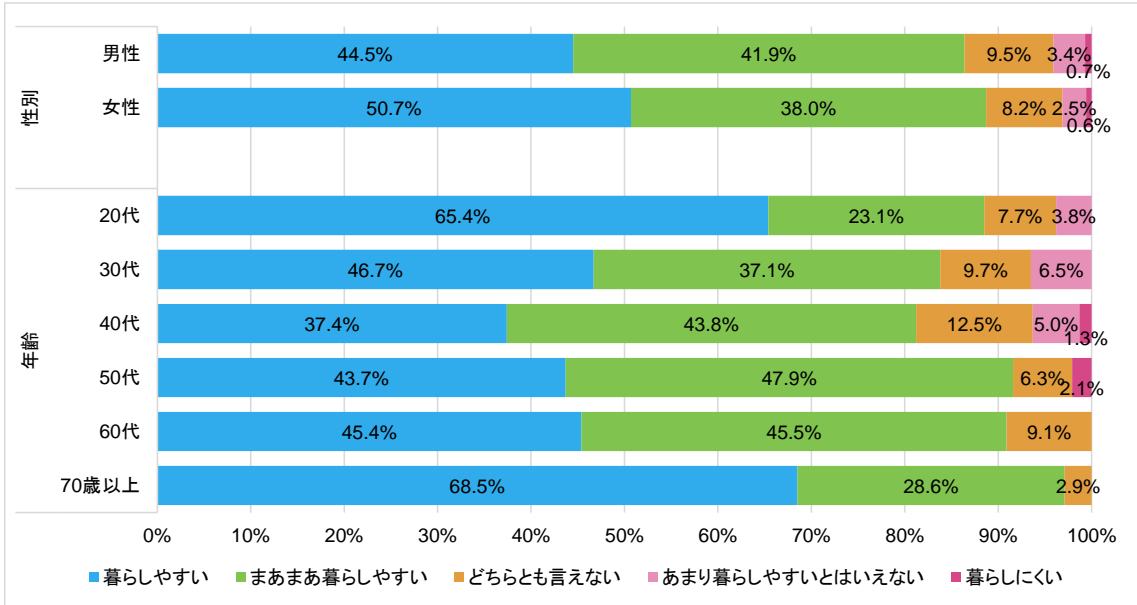
問 11. 川北町は、暮らしやすいと思いますか？

【全体単純集計（回答率）】



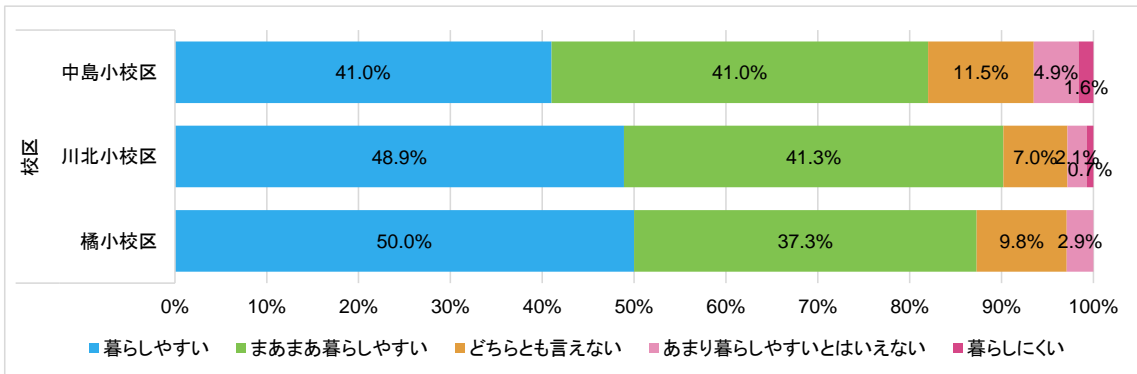
- ・川北町の暮らしやすさについて、「暮らしやすい」が47.7%と最も多く、次いで「まあまあ暮らしやすい」が39.9%と、8割以上（87.6%）が暮らしやすいと回答している。
- ・「暮らしにくい」との回答は、0.7%と少ない。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男女ともにほぼ同様の割合となっている。
- ・年代別集計では、高齢層になるに従い「暮らしやすい」との回答が多くなっている。

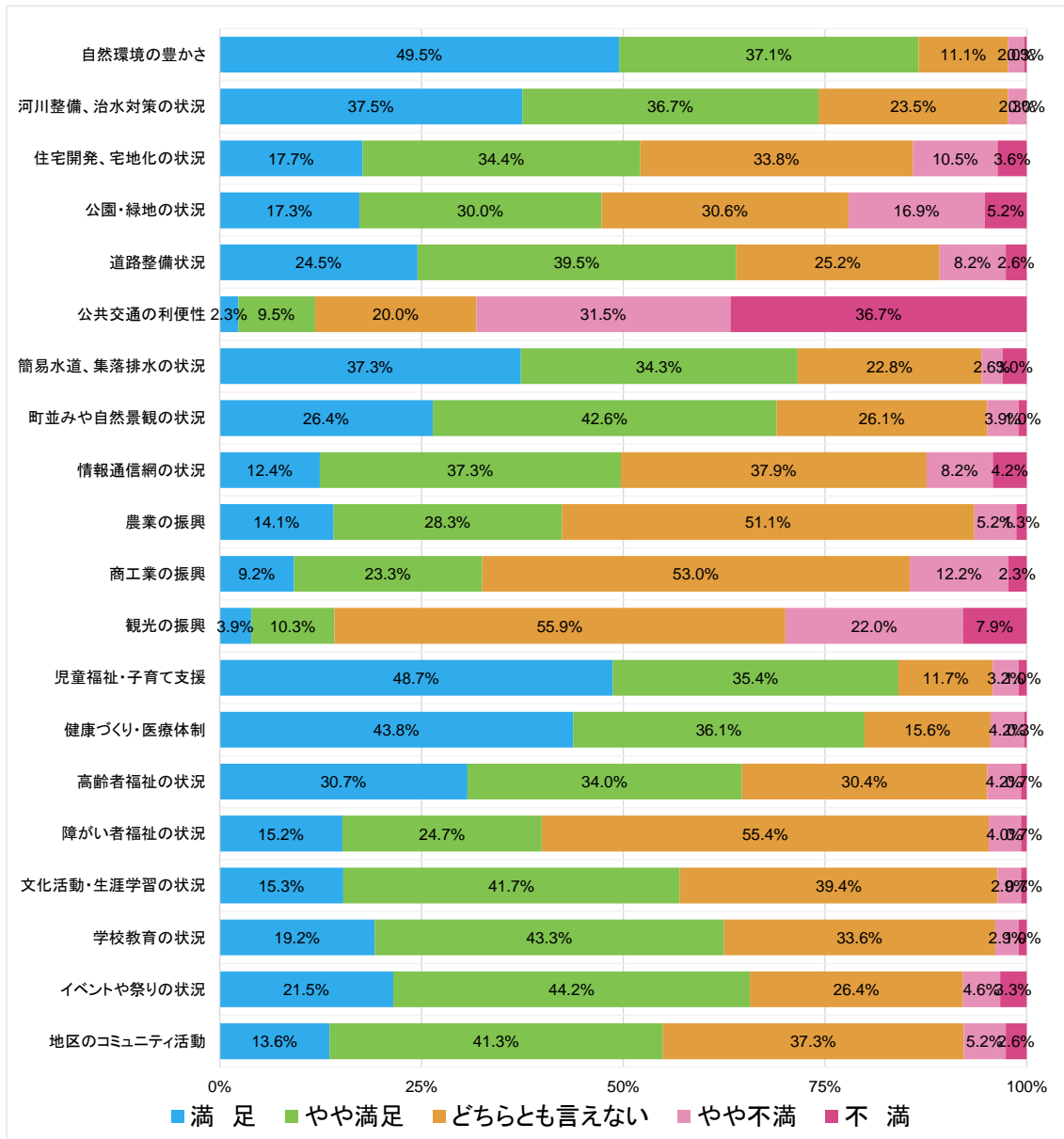
【地区別クロス集計（構成比）】



- ・地区別集計では、中島地区の「暮らしやすい」の回答が、他の地区よりもやや少なくなっている。

問 12. 川北町の現状について、どのように感じていますか？

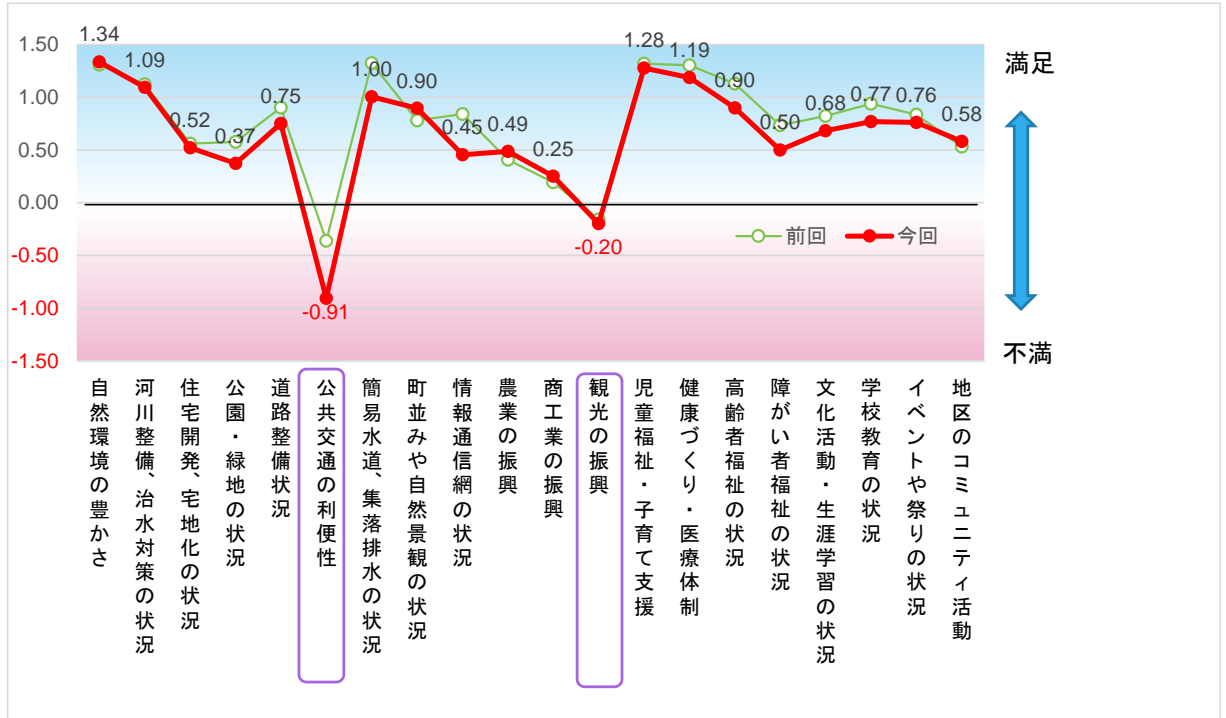
【全体単純集計（回答率）】



- ・「自然環境の豊かさ」や「児童福祉・子育て支援」は、「満足」の回答が 50%前後を占めている。
- ・その他の項目についても、概ね「満足」「ほぼ満足」との回答が大半を占めており、生活環境に対する満足度は高いことがうかがわれる。
- ・なお、「公共交通の利便性」及び「観光の振興」については、「やや不満」「不満」との回答が、他の項目に比べて多くなっている。

■加重平均による評価

※加重平均値…満足：2点、やや満足：1点、普通：0点、やや不満：-1点、不満：-2点として加重計算したものの平均値



- 加重平均を用いた集計によると、「公共交通」と「観光振興」以外の項目は、すべて満足よりの評価となっている。中でも「自然環境」と「河川整備、治水対策」、「水道・集落排水」、「児童福祉・子育て」、「健康づくり・医療」は満足度が1.0以上と高くなっている。

【参考）性別・年代別クロス集計：加重平均値】

		合計	性別		年齢					
			男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
生活基盤	自然環境の豊かさ	1.34	1.31	1.36	1.33	1.24	1.40	1.17	1.35	1.56
	河川整備、治水対策の状況	1.09	1.13	1.06	1.04	0.97	1.20	1.08	0.98	1.31
	住宅開発、宅地化の状況	0.52	0.50	0.54	0.41	0.62	0.70	0.54	0.26	0.40
	公園・緑地の状況	0.37	0.39	0.35	0.44	0.06	0.18	0.69	0.48	0.69
	道路整備状況	0.75	0.80	0.71	0.85	0.68	0.66	0.69	0.78	1.06
	公共交通の利便性	-0.91	-0.93	-0.89	-0.81	-1.03	-1.46	-0.81	-0.43	-0.40
	簡易水道、集落排水の状況	1.00	1.09	0.92	0.96	0.88	0.95	0.92	1.11	1.31
	町並みや自然景観の状況	0.90	0.91	0.88	1.22	1.03	0.81	0.83	0.75	0.91
	情報通信網の状況	0.45	0.37	0.54	0.37	0.50	0.43	0.40	0.44	0.58
産業	農業の振興	0.49	0.46	0.51	0.70	0.79	0.55	0.44	0.09	0.31
	商工業の振興	0.25	0.20	0.30	0.26	0.48	0.28	0.19	0.04	0.19
	観光の振興	-0.20	-0.34	-0.06	-0.11	-0.26	-0.26	-0.15	-0.23	-0.03
福祉・健康	児童福祉・子育て支援	1.28	1.28	1.28	1.30	1.31	1.35	1.15	1.18	1.36
	健康づくり・医療体制	1.19	1.13	1.24	1.22	1.13	1.24	1.08	1.20	1.28
	高齢者福祉の状況	0.90	0.89	0.90	0.89	0.87	0.73	0.96	0.94	1.19
	障がい者福祉の状況	0.50	0.55	0.45	0.41	0.48	0.49	0.47	0.52	0.64
教育・文化	文化活動・生涯学習の状況	0.68	0.61	0.75	0.70	0.68	0.77	0.52	0.67	0.69
	学校教育の状況	0.77	0.76	0.78	0.56	0.65	0.84	0.75	0.75	1.06
地域活動	イベントや祭りの状況	0.76	0.71	0.81	0.96	0.77	0.66	0.77	0.64	1.00
	地区のコミュニティ活動	0.58	0.56	0.60	0.48	0.65	0.60	0.52	0.51	0.69

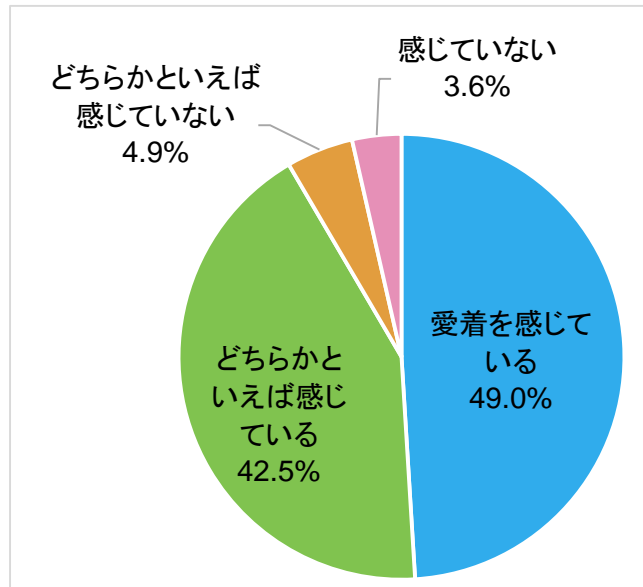
【参考）地区別クロス集計：加重平均値】

		校区		
		中島小校区	川北小校区	橘小校区
生活基盤	自然環境の豊かさ	1.34	1.30	1.38
	河川整備、治水対策の状況	0.87	1.15	1.16
	住宅開発、宅地化の状況	0.22	0.66	0.51
	公園・緑地の状況	0.16	0.27	0.64
	道路整備状況	0.65	0.75	0.81
	公共交通の利便性	-1.00	-1.06	-0.64
	簡易水道、集落排水の状況	0.62	1.08	1.13
	町並みや自然景観の状況	0.87	0.93	0.86
	情報通信網の状況	0.33	0.46	0.52
産業	農業の振興	0.48	0.49	0.49
	商工業の振興	0.26	0.27	0.21
	観光の振興	-0.15	-0.19	-0.24
福祉・健康	児童福祉・子育て支援	1.18	1.31	1.28
	健康づくり・医療体制	1.20	1.15	1.23
	高齢者福祉の状況	0.77	0.88	1.00
	障がい者福祉の状況	0.51	0.45	0.57
教育・文化	文化活動・生涯学習の状況	0.75	0.66	0.67
	学校教育の状況	0.72	0.76	0.81
地域活動	イベントや祭りの状況	0.77	0.74	0.79
	地区のコミュニティ活動	0.54	0.59	0.59

3) 川北町に住むことについて

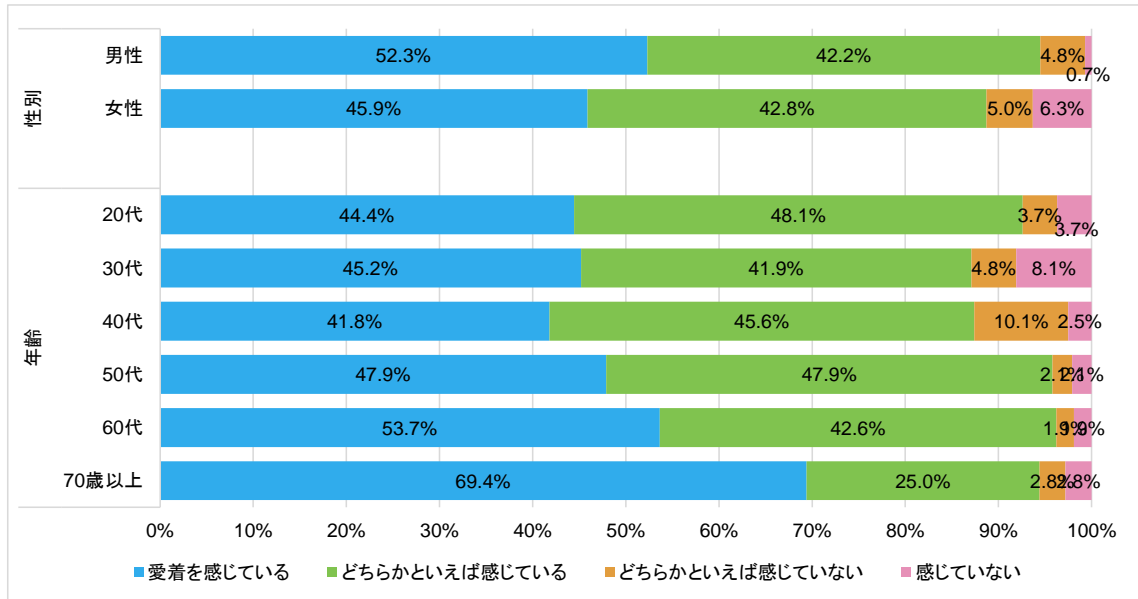
問 13. あなたは、川北町に対して愛着を感じていますか？

【全体単純集計（回答率）】



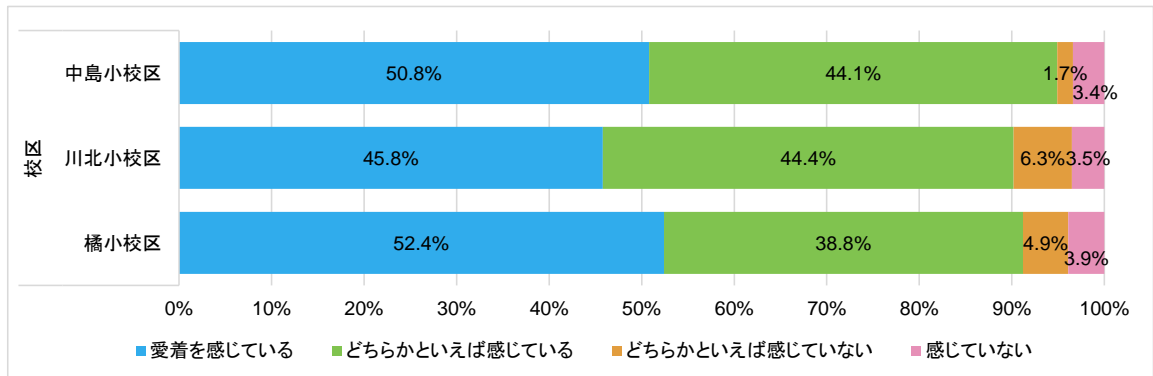
- ・川北町への「愛着を感じている」は49.0%、「どちらかといえば感じている」は42.5%と、9割以上（91.5%）が愛着を感じていると回答している。
- ・一方、「感じていない」との回答は3.6%と少ない。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「愛着を感じている」、女性の「愛着を感じていない」との回答が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、70歳以上の「愛着を感じている」方の回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

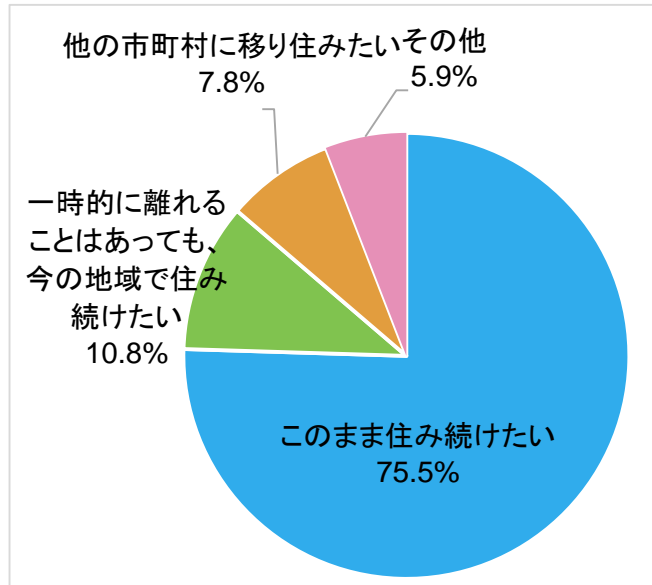
【地区別クロス集計（構成比）】



- ・地区別集計では、橘地区の「愛着を感じている」との回答が多くなっている。

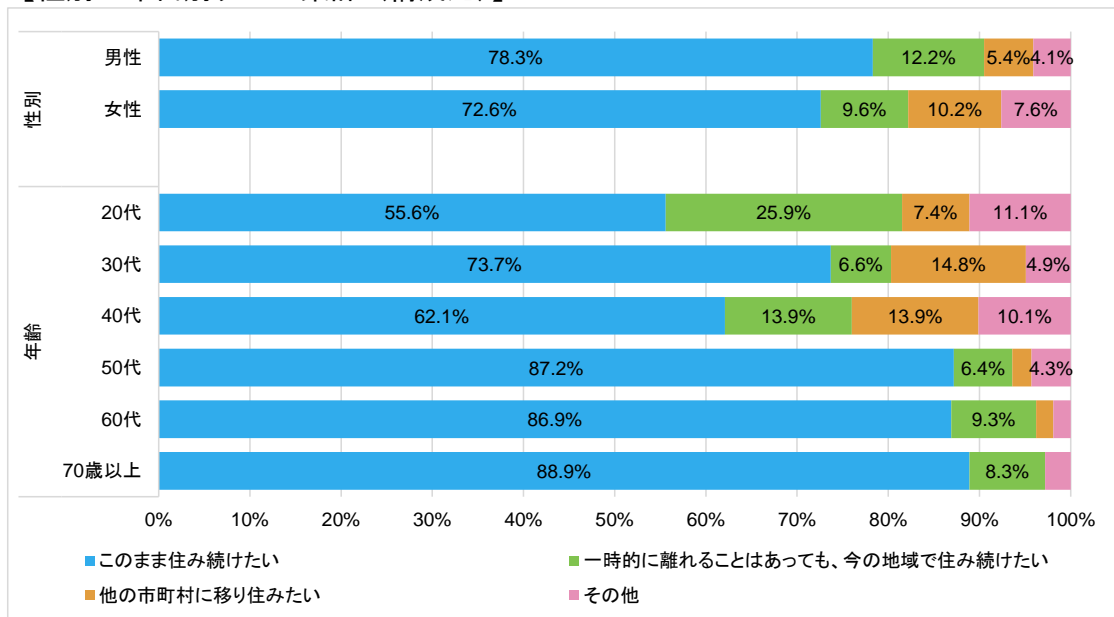
問 14. あなたは、これからも川北町に住み続けたいと思いますか？

【全体単純集計（回答率）】



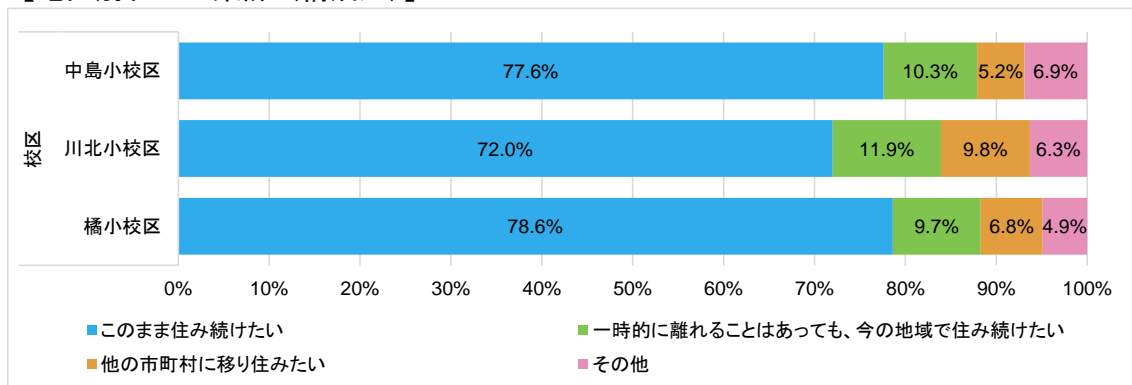
- ・今後の居住意向について、川北町に「このまま住み続けたい」との回答が 75.5%と最も多く、「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」が 10.8%となっている。
- ・一方、「他の市町村に移り住みたい」は 7.8%と少ない。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「このまま住み続けたい」、女性の「他の市町村に移り住みたい」が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、50代以上の「このまま住み続けたい」及び20代の「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」との回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

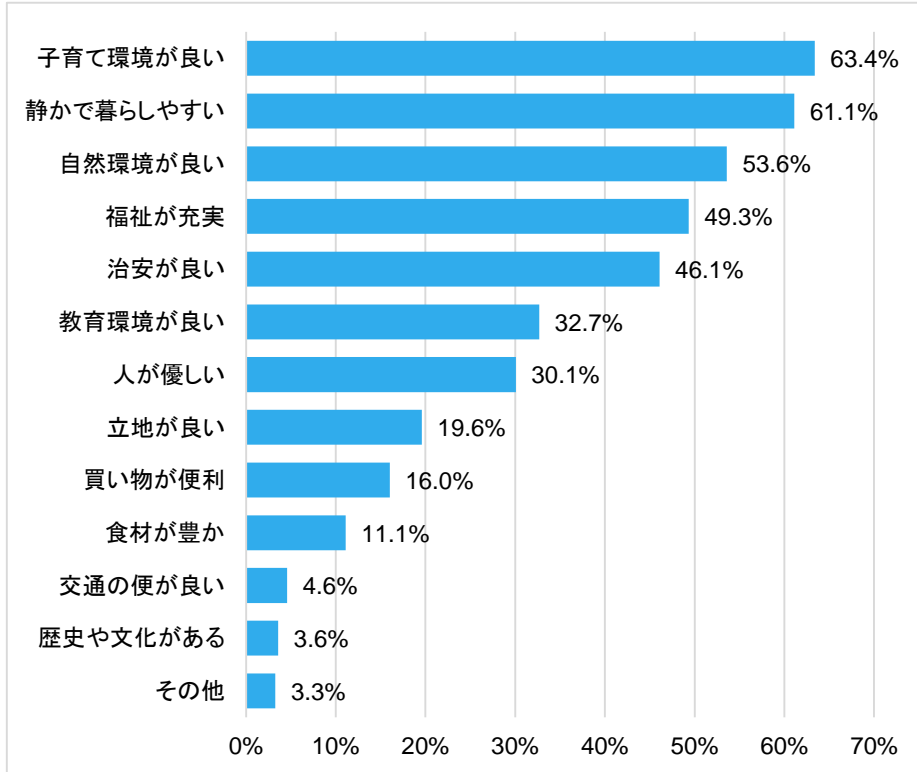


- ・地区別集計では、橘地区の「このまま住み続けたい」が、他の地区よりも多くなっている。

問 15. 川北町に定住することは、他の市町村に比べてどんな点に魅力を感じますか？

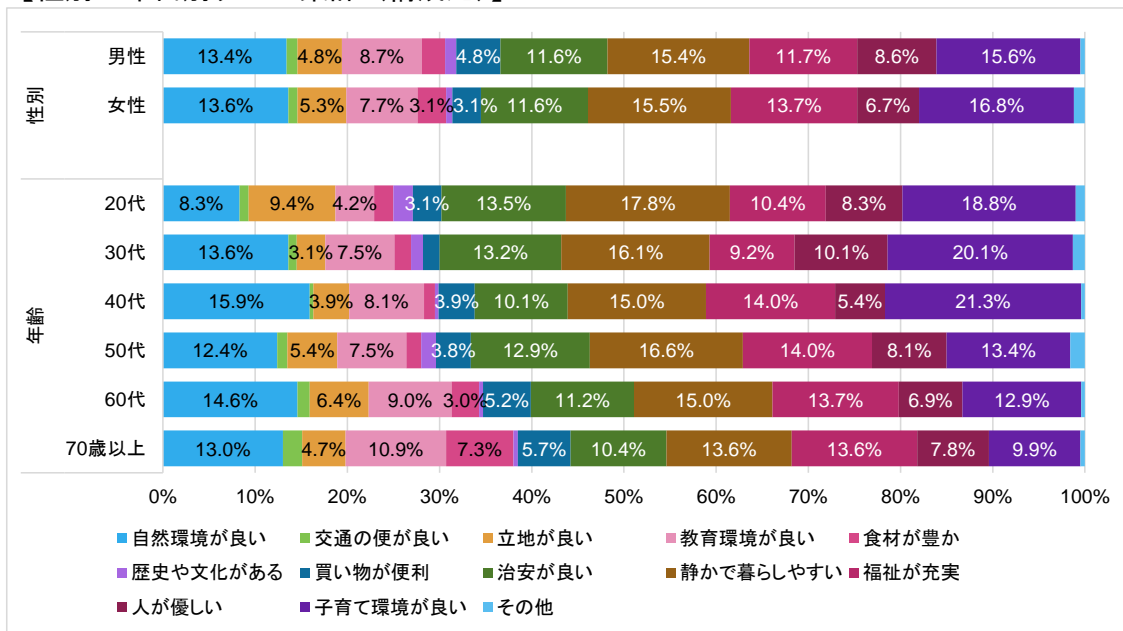
〔複数回答：あてはまるものすべて回答〕

【全体単純集計（回答率）】



- ・川北町定住の魅力について、「子育て環境が良い」が63.4%と最も多く、次いで「静かで暮らしやすい」との回答が61.1%となっている。

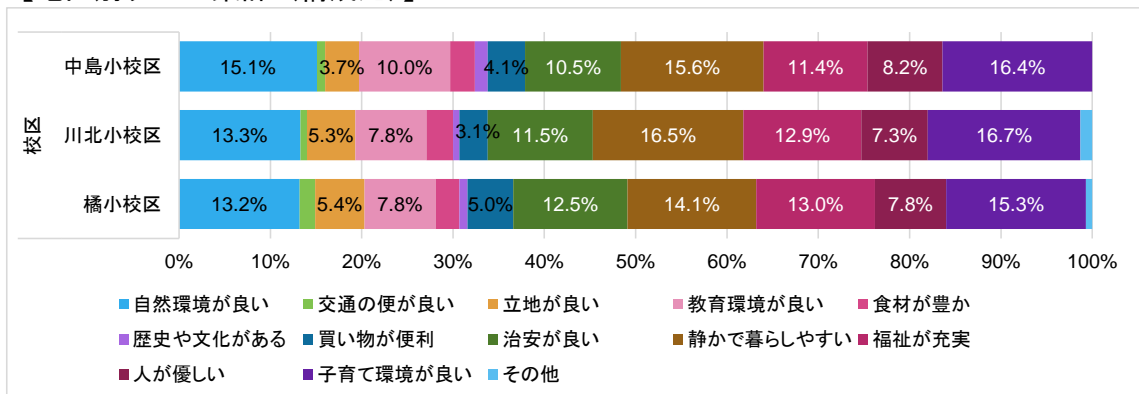
【性別・年代別クロス集計（構成比）】



※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・性別集計では、男性の「人が優しい」、女性の「子育て環境が良い」が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、40代以下の「子育て環境が良い」との回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】



※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・地区別集計では、川北地区の「静かで暮らしやすい」が、他の地区よりも多くなっている。

問 16. 現在、川北町が行っている施策の中で、評価するものと評価しないものについて、お書きください。

〔複数回答：それぞれ3つまで回答〕

【評価するもの】

①総務・住民・税・財政関連

＜水道料金に関する施策が多くの住民から評価されている＞

- 「水道・下水道料金が安い」（16 記述）、「水道料金が安い」（11 記述）、「下水道料金が安い」（2 記述）で合計 29 記述あり、水道料金に関する施策が多くの町民から評価されている。その他には、「公共料金が安い」が 1 記述

＜上記以外の施策＞

- 「川北温泉の無料券が配布される」が 2 記述
- 「固定資産税が安い」
- 「土地が安い」
- 「静か」
- 「施策ではないのですが、役場の職員の方々の対応が丁寧で親切です。」が各 1 記述
- 「役場の方の対応」

②福祉関連

＜医療費に関する施策が多くの住民から評価されている＞

- 「18 才までの医療費無料化」、「子供の医療費無料化」等が 19 記述
- 「人間ドック、PET、脳ドック等の医療費が安い」が 7 記述

その他には、

- 「子供のインフルエンザ全額補助」が 3 記述
- 「国保、介護保険料が安い」
- 「福祉施策全般」
- 「福祉が整っている」
- 「高齢者の検診への支援」が各 1 記述

＜保育料に関する施策も多くの住民から評価されている＞

- 「保育料が安い」、「保育料が昔と変わっていない、安い」が 7 記述
- 「保育料の第 3 子以降無料化」が 6 記述

その他には、

- 「子育て環境」、「子育て支援」、「子供に対する助成が手厚い」、「保育所、児童館の充実」が各 1 記述

＜上記以外の施策＞

- 「配食サービス事業（65 才以上、1 食 100 円）」が 1 記述

③産業経済関連

- 「企業誘致による財政政策」(以下、各1記述)
- 「地場産の食材が多く安く手に入る」
- 「プラント3やヤマキシの誘致」

④社会基盤・土木関連

- 「区に公園がある(トイレも)」(以下、各1記述)
- 「駐車の規定が他に比べてやさしい気がする」
- 「融雪(道路)が整っている」
- 「隅々まで舗装されている」
- 「堤防の草刈りが細めに行われている」
- 「消雪装置」

⑤文化・スポーツ・教育関連

- 「花火大会」(「川北火祭りの継続発展」含む)(以下、「」内の施策が各3記述)
- 「地域行事」(いろいろな行事を通して、地区の方と仲良くなれる機会が多い等)
- 「教育が充実」

<上記以外の施策(各1記述)>

- 「各種スポーツ大会」
- 「小学校の冷房設備」

【評価しないもの】

①総務・住民・税・財政関連

- 「下水道料金は少し高く感じます」
- 「人口の流入が激しい」が各1記述

②福祉関連

- 「チャイルドシート助成事業」（以下、各1記述）
- 「高齢者医療費助成」
- （要望）「高齢者向けシルバーセンターを作してほしい」
- （要望）「敬老記念品の配布→毎年ではなく特定年齢のみの配布でよい」
- 「老人健康づくり、定期的活動」
- 「病児保育への取り組みがない（あるのかもしれないがわかりにくい）」が各1記述

③産業経済関連

<「農業」に関して7記述>

- 「白地地域の見直しに対する取組が進んでいない」
- 「農地規則があるため宅地にも出来ず過疎化にむかっている。」
- 「田んぼを自由に宅地化できない」
- 「農地振興整備計画（ビジョンが見えない）」等

<「住宅」に関して8記述>

- 「住宅建設用地が少ない」
- 「住宅の増えすぎ」
- 「宅地開発（拡大しすぎ）」
- 「町が発展する為に必要なのだとは思いますが、色々な所に家が建ちすぎてふるさとの景色が失われている気がする」
- 「家を建てる時の最低坪数が大きすぎる→川北町以外で家建てます。」
- 「特別農地が多くて買いたくても買えない」

<「企業誘致」に関して7記述>

- 「企業誘致が進んでいない」等

<上記以外の記述>

- 「中小企業が発展するための施策も考えてほしいと思います。」
- 「町外者が町にお金を落とすことの施策」

④社会基盤・土木関連

<「公共交通」に関して30記述あり、非常に多い>

- 「駅まで遠い」
- 「自家用車に頼らないと不便」
- 「高校へのアクセスが不便」等

<「宅地、景観」に関して4記述>

- 「町が発展する為に必要なのだとは思いますが、色々な所に家が建ちすぎてふるさとの景色が

失われている気がする」

- 「景観保護政策、規制の導入強化」
- 「自然が豊かな土地であるからこそその大きな課題であると思います」
- 「家を建てる時の最低坪数が大きすぎる→川北町以外で家建てます」

<「道路」に関して4記述>

- 「農面道路の4車線化」
- 「無駄な道の広さ（4車線）」
- 「部落中の町道整備」
- 「道路が一定の時期になるとドロだらけになる」

<「防災」に関して2記述>

- 「防災に対する取り組み」
- 「災害時の避難場所が遠い」

<「除雪」に関して2記述>

- 「除雪が雑。もう少し上手に除雪していただけると助かります。（轍が残っていたり道の横に残った雪が山に積まれていたり）」
- 「冬期の除雪」

⑤文化・スポーツ・教育関連

○「行事が多い」が8記述

（「運動会だけでいいのでは?」、「特に綱引き大会」、「卓球、つなひき大会等・社体だけでいいのでは」、「休日がなくなる」、「町、地区単位の行事が他市町と比べ多すぎる」）

○「イベントが多すぎる」が6記述

（「区費等の出費が増える。また参加できない時の疎外感もあり」、「川北まつりはもっと町民のためのものにしてほしい」）

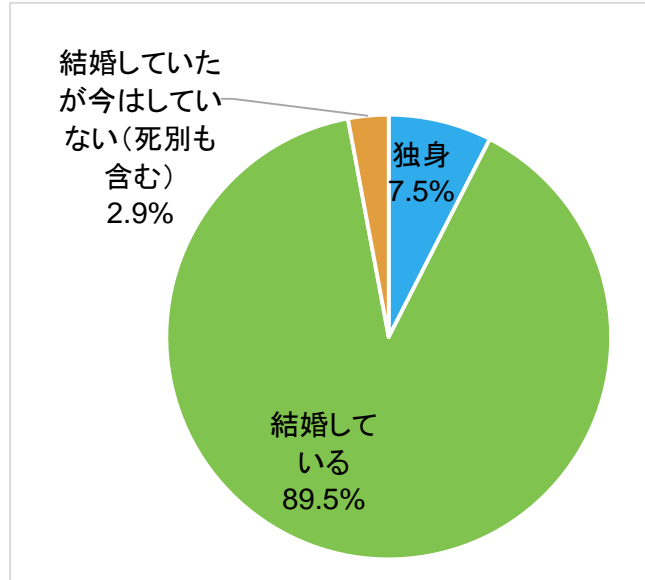
<上記以外の施策（各1記述）>

- 「各運動の施設が充実していない」
- 「小学校3校での違い」 / ○「学校教育の充実」
- 「花火大会の内容を拡大しすぎている。規模を小さくしてほしい。お金がかかりすぎているのでは?」 / ○「火まつりの中止、予算が多すぎる」
- 「小学校・中学校との連携がとれていない（入学式が同じ日同じ時間であるなど）」
- 「町内施設の充実(多目的施設がない)町だけの利用ではない、大学クラブチームの誘致」

4) 結婚・出産・子育てについて

問 17. あなたは結婚されていますか？

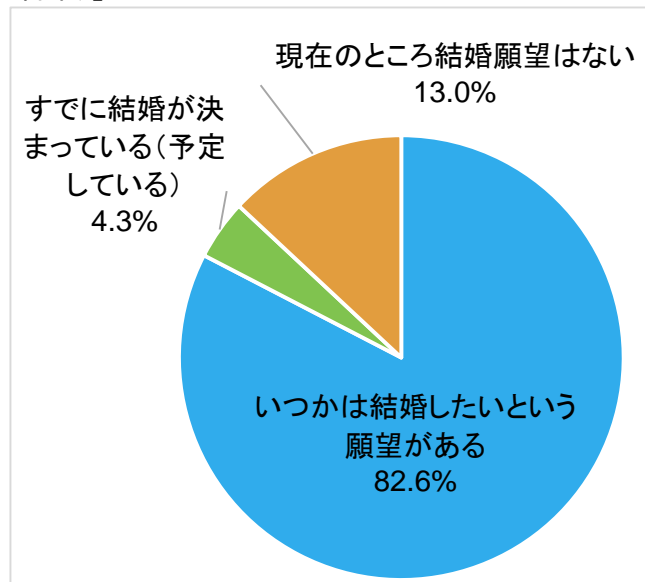
【全体単純集計（回答率）】



・結婚の有無について、「結婚している」が概ね9割程度となっている。

問 18. 将来、結婚したいと思いますか。

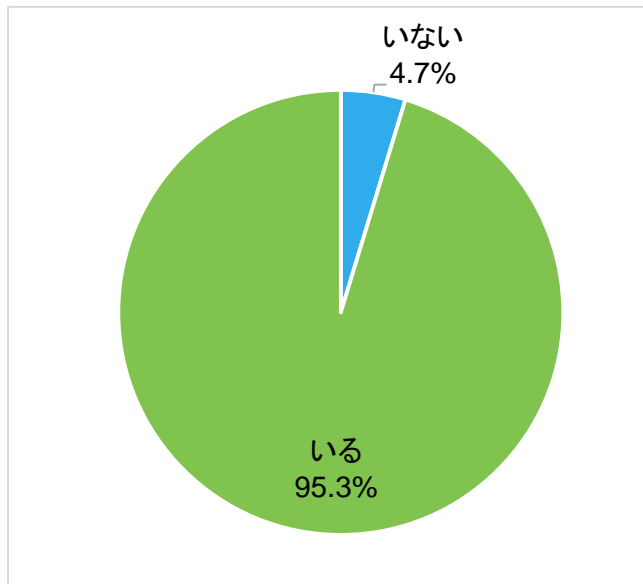
【全体単純集計（回答率）】



・将来の結婚意向について、「いつかは結婚したいという願望がある」が概ね8割程度となっている。

問 19. あなたには子どもがいますか？

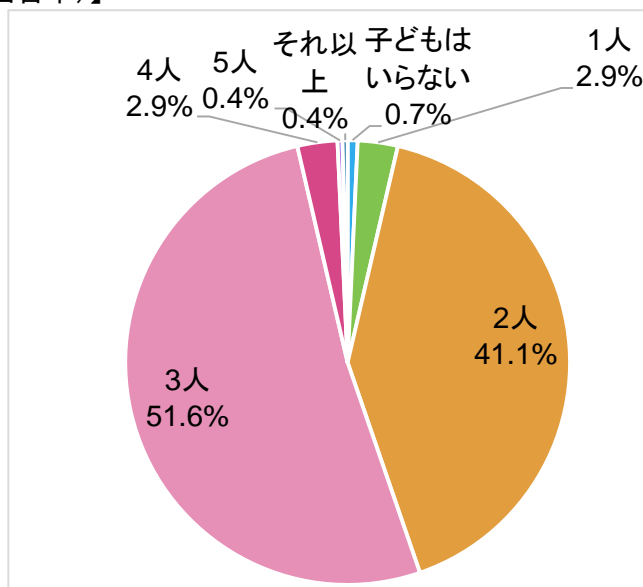
【全体単純集計（回答率）】



・子供の有無について、子供が「いる」との回答が概ね9割程度となっている。

問 20. あなたにとって、理想的な子供の数は何人ですか。

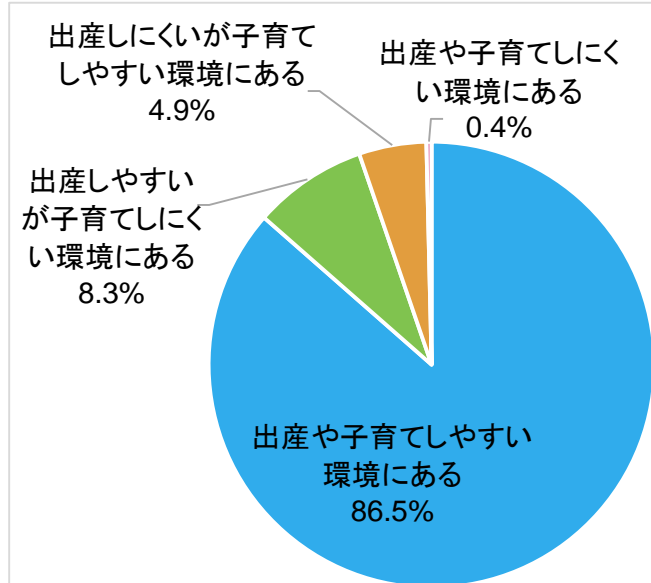
【全体単純集計（回答率）】



・理想的な子供の数について、「3人」との回答が51.6%と最も多く、次いで「2人」の回答が41.1%となっている。

問 21. あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。

【全体単純集計（回答率）】

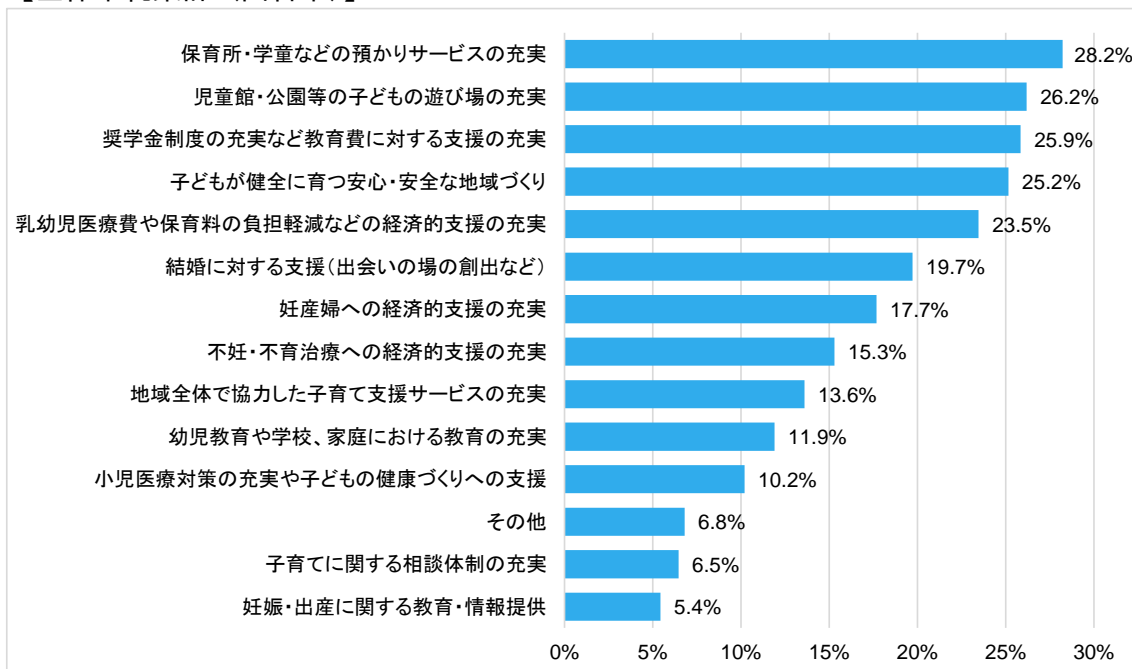


- ・ 出産や子育てしやすい環境にあるかについて、「出産や子育てしやすい環境にある」との回答が 86.5%と最も多く、次いで「出産しやすいが子育てしにくい環境にある」の回答が 8.3%となっている。
- ・ 一方、「出産や子育てしにくい環境にある」との回答は 0.4%と少ない。

問 22. 結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、川北町が充実すべきと思う施策はなんですか？

〔複数回答：3つまで回答〕

【全体単純集計（回答率）】



- ・結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、川北町が充実すべきと思う施策について、「保育所・学童などの預かりサービスの充実」を望む回答が 28.2%と最も多く、次いで「児童館・公園等の子どもの遊び場の充実」を望む回答が 26.2%となっている。
- ・一方、「妊娠・出産に関する教育・情報提供」を望む回答は 5.4%と少ない。

5) 今後のまちづくりのあり方について

問 23. 今後のまちづくりで、100年後も川北町の宝として活かしていきたいもの、大切にしたいもの、隠れた町の魅力などがありましたら、ご自由にお書きください。

①自然環境・生活環境・地域自治関連

＜自然の豊かさ(22 記述)、手取川の美しさ(12 記述)、田舎の雰囲気(3 記述)と非常に多い＞

- 「ホタルの生息する川、初期の川北まつり大かがり火」
- 「緑が多い所（水田、各家庭でも樹木を植えていたり、家庭菜園をしている方が多いように思います）」
- 「整然とした水田・畑・そして住んでいて楽しい人間関係」
- 「飲料水」
- 「田園から白山等の山々が見える景色」
- 「昭和九年手取川大洪水の言い伝え」
- 「手取川沿いを自転車で走ると田園風景が広がってて最高。」
- 「川北町としての自治。トレンドな核家族でなく長期を見据えた直系家族と部落自治。農や水を中心とする経済基盤。」
- 「豊かな田園、安全な治水環境」（以下、各 1 記述）
- 「豊かな田園風景と安全に配慮された自然環境」
- 「調和のとれた町づくり」
- 「集落毎の地域づくりを活かしてほしい」

②福祉関連

- 「行き届いた保育施設」（以下、各 1 記述）
- 「子育て環境が良いイメージの町」
- 「充実した福祉」
- 「子どもに優しい町、子育てしやすい町」
- 「医療費の無料化」

③産業経済関連

- 「住宅地域（集落も含む）と農業地域とのバランスのとれた地域づくり」
- 「川北町の特産物など販売「道の駅」のようなスーパーができたらいいなと思う」
- 「あまり都会的な感じにはなあってほしくない」
- 「現在ある企業がずっと川北町に存在できるような環境にしておくこと。会社が元気な町」
- 「豊かな環境と豊かな財政」

④社会基盤・土木関連

- 「交通の便の改善」

⑤文化・スポーツ・教育関連

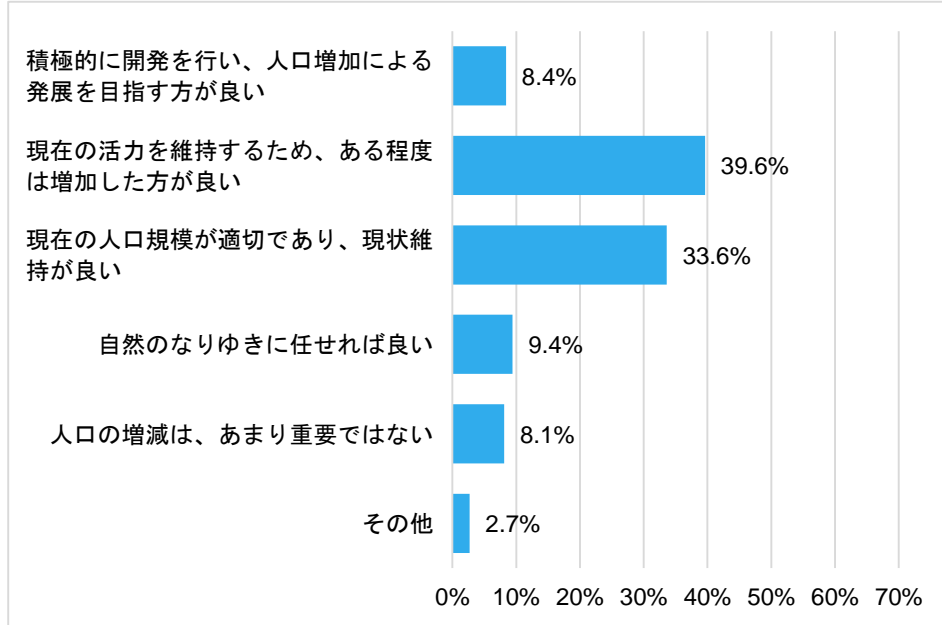
○「川北まつり（火まつり、花火大会）」に関して 19 記述と多い。

＜上記以外の記述（各 1 記述）＞

- 「子供達のがびのびとしてスポーツができる施設設備（野球場）」
- 「"サンアリーナ"のように雨天でもテニス等のスポーツができる広い体育館は貴重な財産です。同規模のものをもう一つサッカー用に作るとスポーツの町らしくなると思います。」
- 「住民参加で行うスポーツ大会など続けてほしい」
- 「各学校」
- 「先日社会体育大会を見て年配の方達が子供達の数が多く参加してて、この先の川北町の将来が安泰だねと話しているのがうれしかったです。維持してほしいと思います。」
- 「子供達が外でいろんなスポーツや遊びができるように、広場やスポーツ施設を気軽に使える様にしたい。」
- 「先祖を大切にす教育の充実、お互いに交友関係の維持」
- 「部落のお寺や神社を今後共、清掃、環境整備等行い大切に守っていききたい」
- 「教育環境の充実→学校、保育所、地域の力、町外者が川北町でひとやすみできる施設やテーマパークの設置」

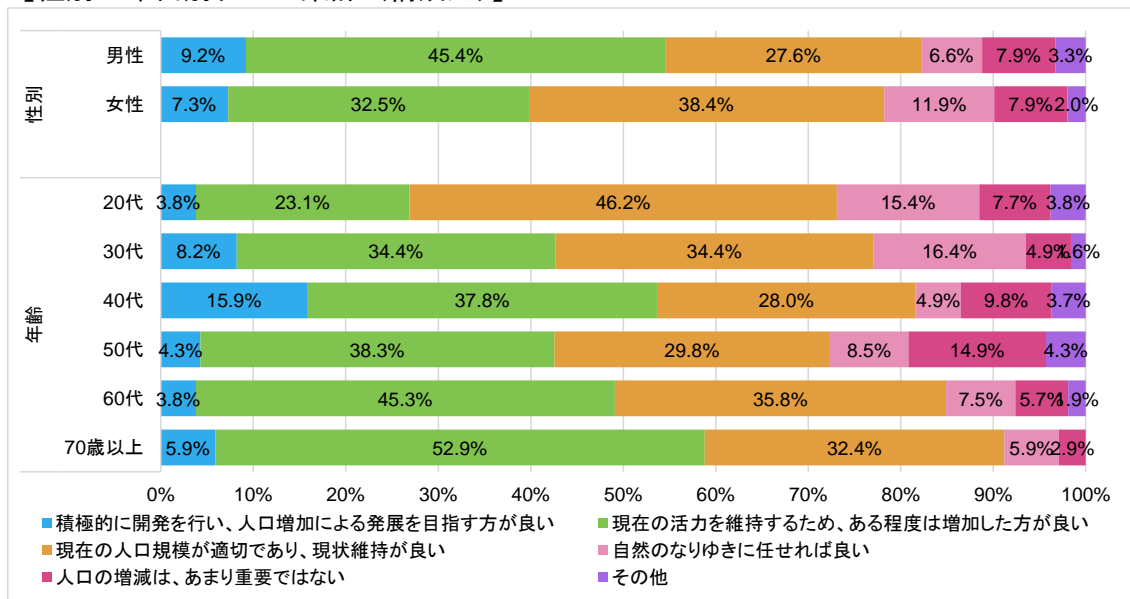
問 24. 現在、川北町の人口は約 6,300 人で、近年、増加傾向で推移しています。
全国的な人口減少社会の到来が予想されていますが、今後の川北町のまちづくりを考えていく上で、将来的に人口はどのようになったら良いと思いますか？

【全体単純集計（回答率）】



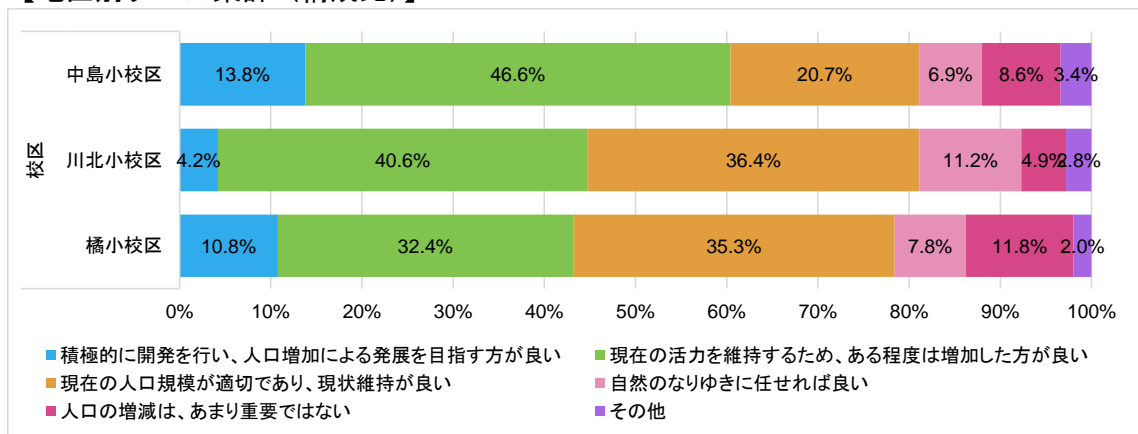
- ・将来人口への意向について、「現在の活力を維持するため、ある程度は増加」を望む回答が 39.6% と最も多く、次いで「現在の人口規模が適切であり、現状維持」を望む回答が 33.6% となっている。
- ・一方、「人口の増減は、あまり重要ではない」との回答は 8.1% と少ない。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「ある程度は増加」、女性の「現状維持」を望む回答が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、40代の「人口増加による発展」を望む回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

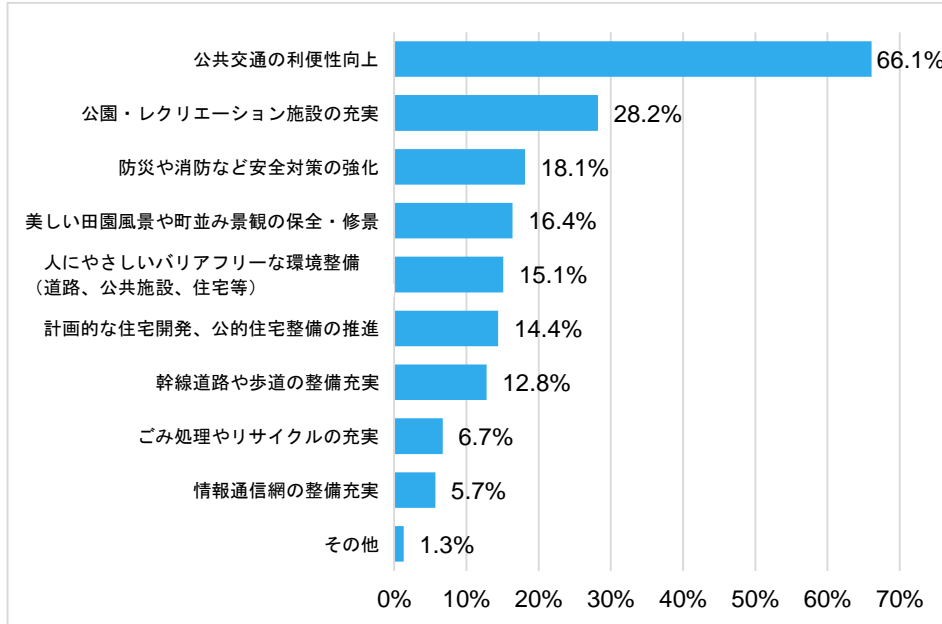


- ・地区別集計では、中島地区の「ある程度は増加」を望む回答が、他の地区よりも多く、また、「現状維持」の回答が少なくなっている。

問 25. あなたは、川北町の今後の施策について、以下の各項目ごとに、どのような点に力を入れるべきだと思いますか？

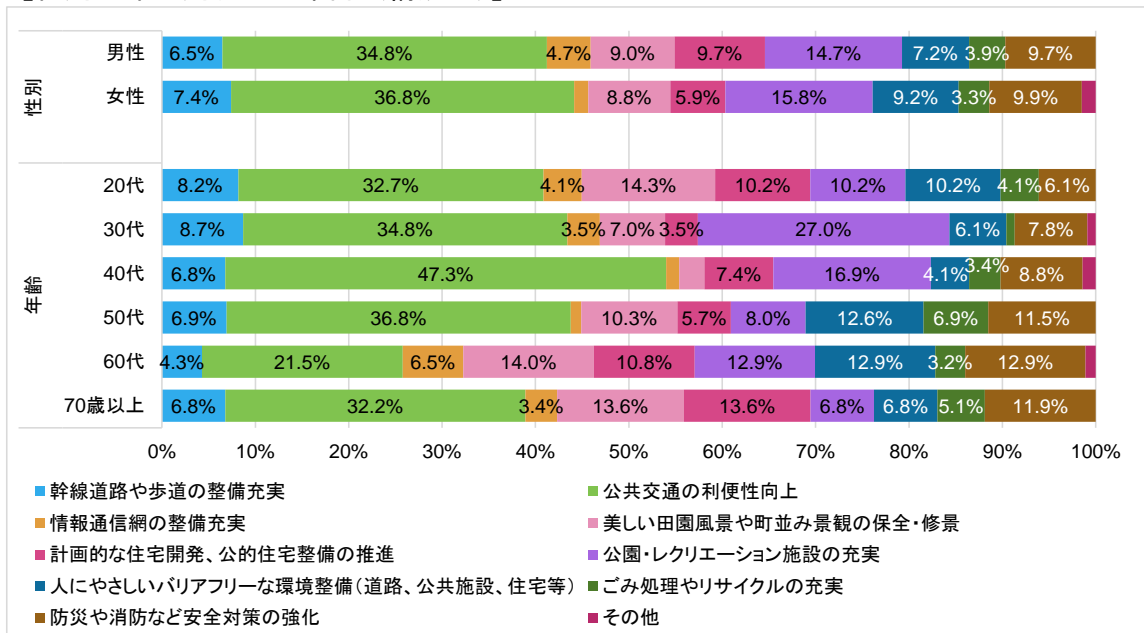
〔複数回答：2つまで回答〕

【①生活基盤について（回答率）】



- ・「生活基盤」分野において重視すべき施策内容として、「公共交通の利便性向上」を望む回答が 66.1%と最も多く、次いで「公園・レクリエーション施設の充実」が 28.2%と上位に挙がっている。
- ・その他、「防災や消防など安全対策の強化」や「美しい田園風景や町並み景観の保全・修景」などが挙がっている。

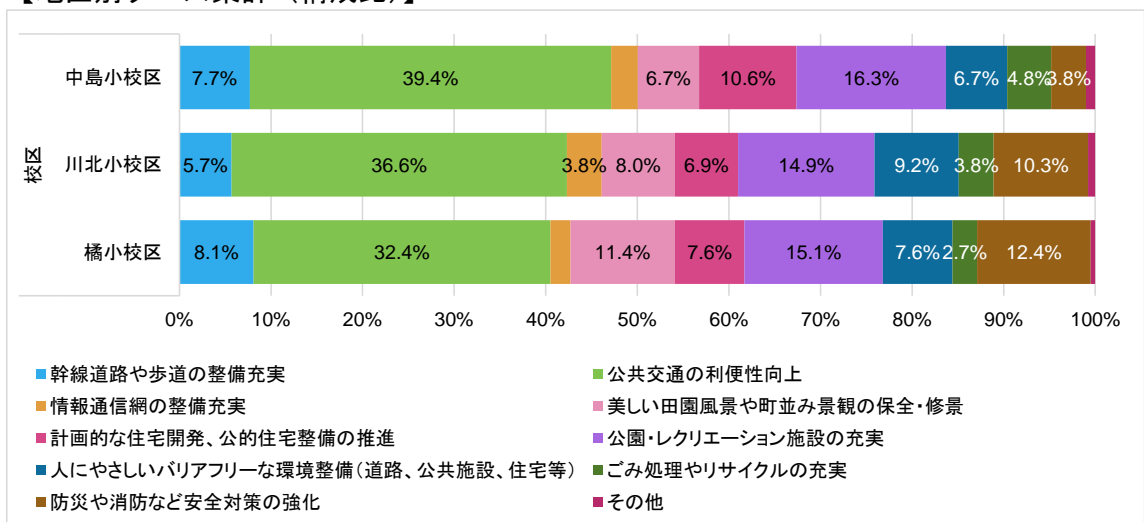
【性別・年代別クロス集計（構成比）】



※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・性別集計では、女性の「公共交通の利便性向上」及び「公園・レクリエーション施設の充実」の回答が、それぞれ男性よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、30代の「公園・レクリエーション施設の充実」、40代の「公共交通の利便性向上」、50代の「ごみ処理やリサイクルの充実」、60代の「情報通信網の整備充実」の回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】



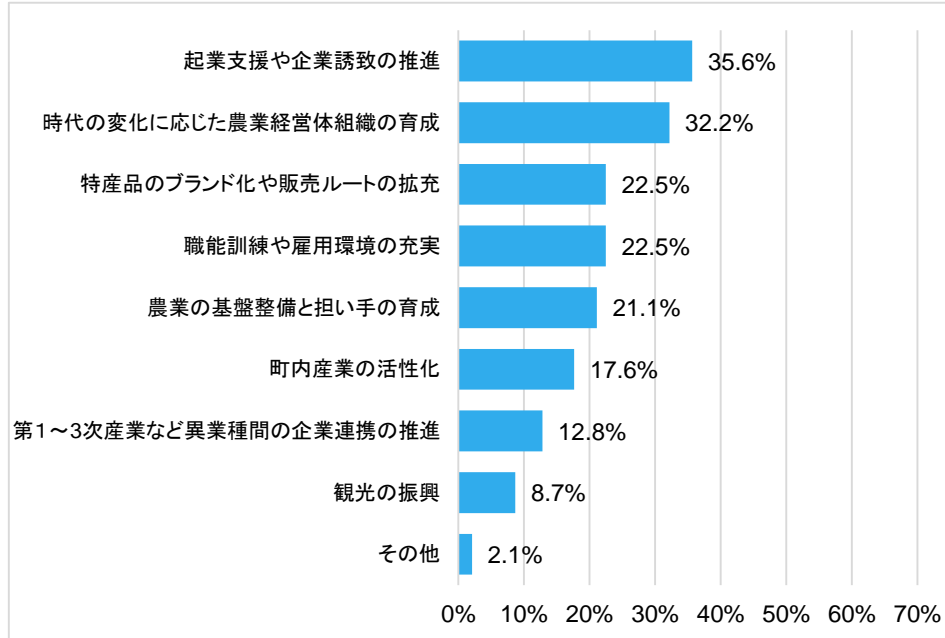
※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・地区別集計では、橋地区の「美しい田園風景や町並み景観の保全・修景」の回答が他の地区よりも多く、また、「幹線道路や歩道の整備充実」の回答が少なくなっている。

問 25. あなたは、川北町の今後の施策について、以下の各項目ごとに、どのような点に力を入れるべきだと思いますか？

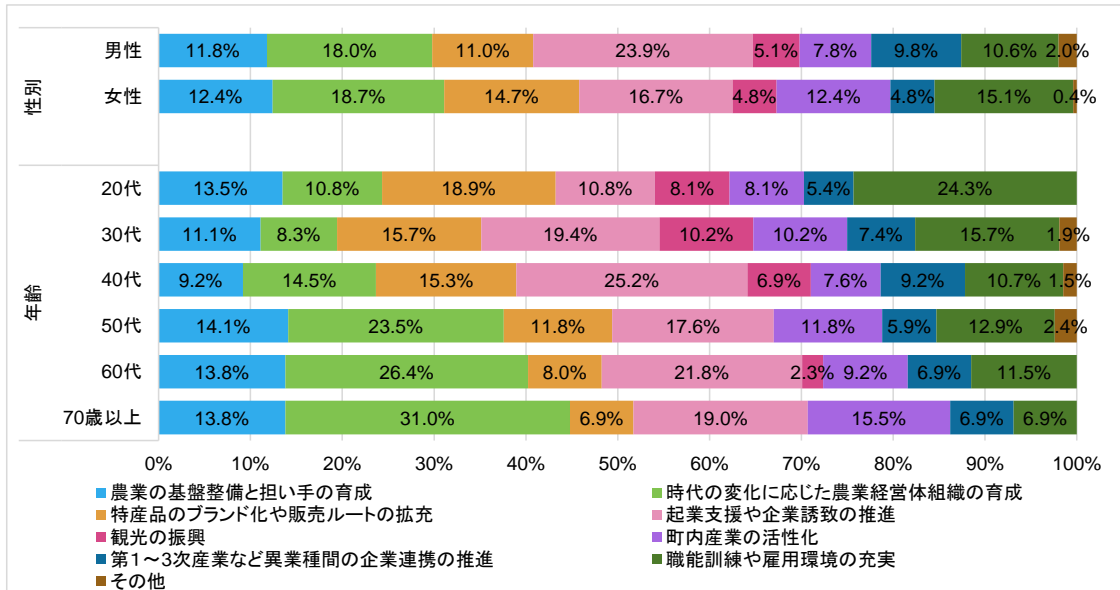
〔複数回答：2つまで回答〕

【② 産業について（回答率）】



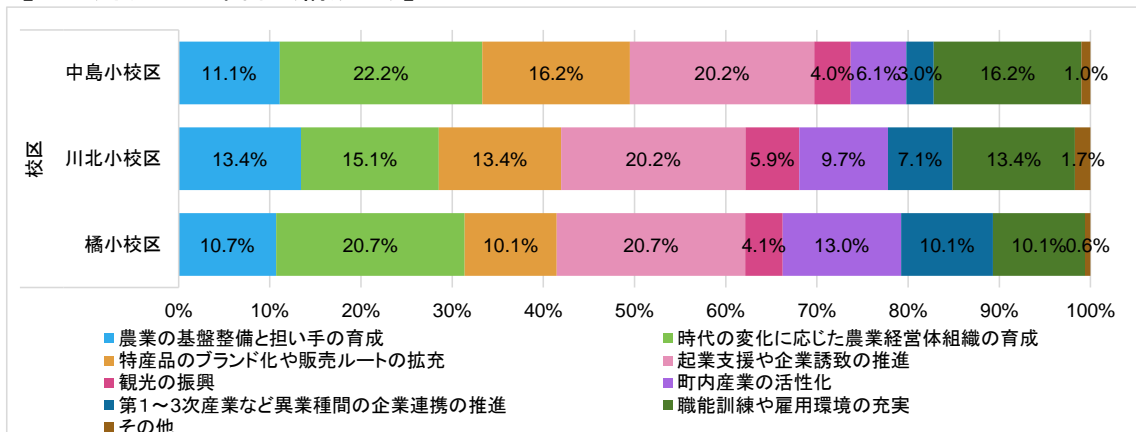
- ・「産業」分野において重視すべき施策内容として、「起業支援や企業誘致の推進」を望む回答が35.6%と最も多く、次いで「時代の変化に応じた農業経営組織の育成」が32.2%、「特産品のブランド化や販売ルートの拡充」が22.5%と上位に挙がっている。
- ・その他、「職能訓練や雇用環境の充実」や「農業の基盤整備と担い手の育成」などが挙がっている。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「起業支援や企業誘致の推進」、女性の「町内産業の活性化」、「職能訓練や雇用環境の充実」を望む回答が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、高年齢になるにつれて「時代の変化に応じた農業経営組織の育成」の回答が、また、若年層になるにつれて「職能訓練や雇用環境の充実」の回答が多くなっている。また、40代の「起業支援や企業誘致の推進」の回答が、他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

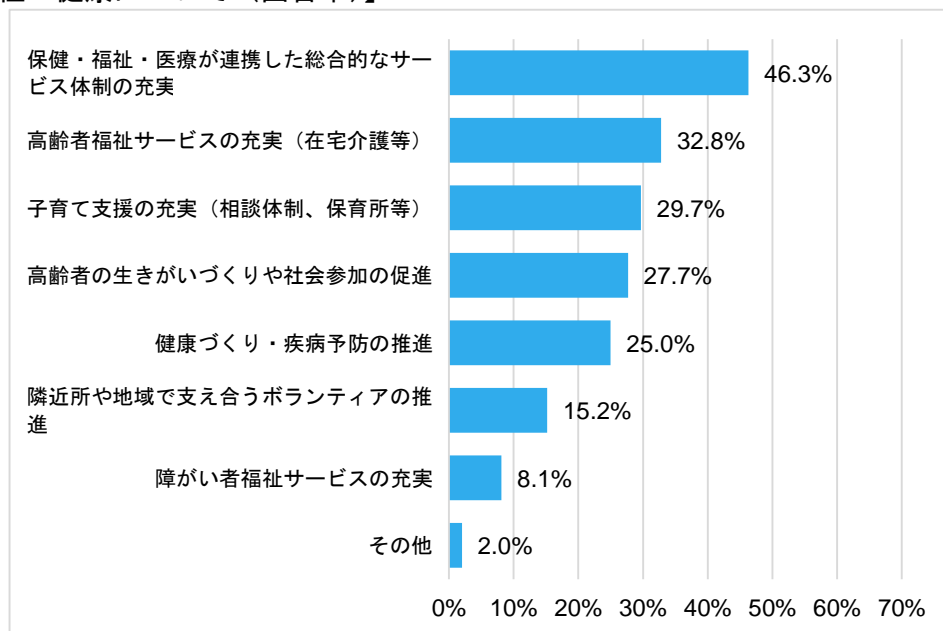


- ・地区別集計では、各地区ともに全体集計とほぼ同様の割合となっている。

問 25. あなたは、川北町の今後の施策について、以下の各項目ごとに、どのような点に力を入れるべきだと思いますか？

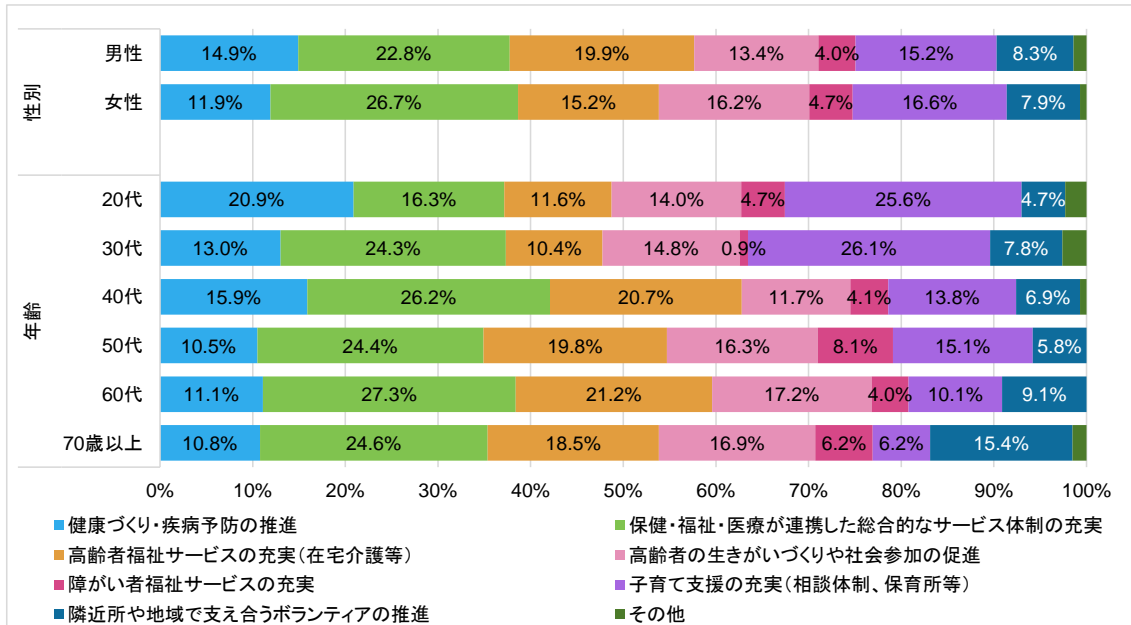
〔複数回答：2つまで回答〕

【③ 福祉・健康について（回答率）】



- ・「福祉・健康」分野において重視すべき施策内容として、「保健・福祉・医療が連携した総合的なサービス体制の充実」を望む回答が 46.3%と最も多く、次いで「高齢者福祉サービスの充実（在宅介護等）」が 32.8%、「子育て支援の充実（相談体制、保育所等）」が 29.7%と上位に挙げられている。
- ・その他、「高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進」や「健康づくり・疾病予防の推進」などが挙げられている。

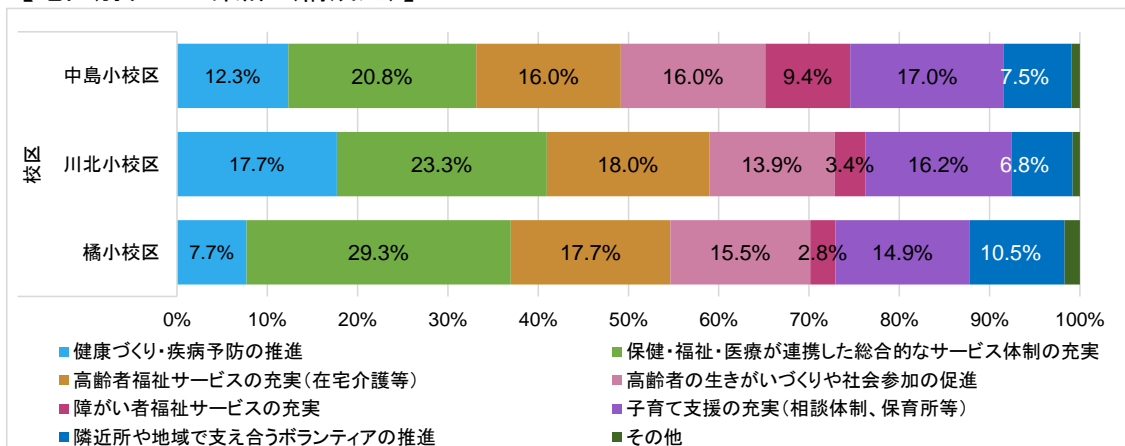
【性別・年代別クロス集計（構成比）】



※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・性別集計では、男性の「高齢者福祉サービスの充実（在宅介護等）」、女性の「保健・福祉・医療が連携した総合的なサービス体制の充実」の回答が、それぞれ他の性別よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、30代以下の「子育て支援の充実」、50代以上の「高齢者の生きがいがづくりや社会参加の促進」の回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】



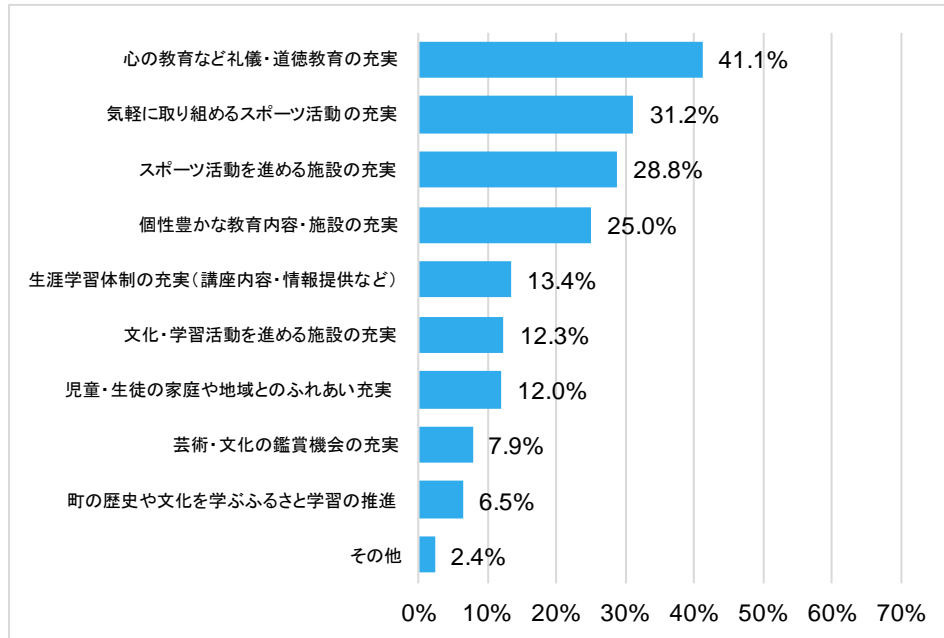
※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・地区別集計では、橘地区の「保健・福祉・医療が連携した総合的なサービス体制の充実」の回答が多く、また、「健康づくり・疾病予防の推進」が少なくなっている。

問 25. あなたは、川北町の今後の施策について、以下の各項目ごとに、どのような点に力を入れるべきだと思いますか？

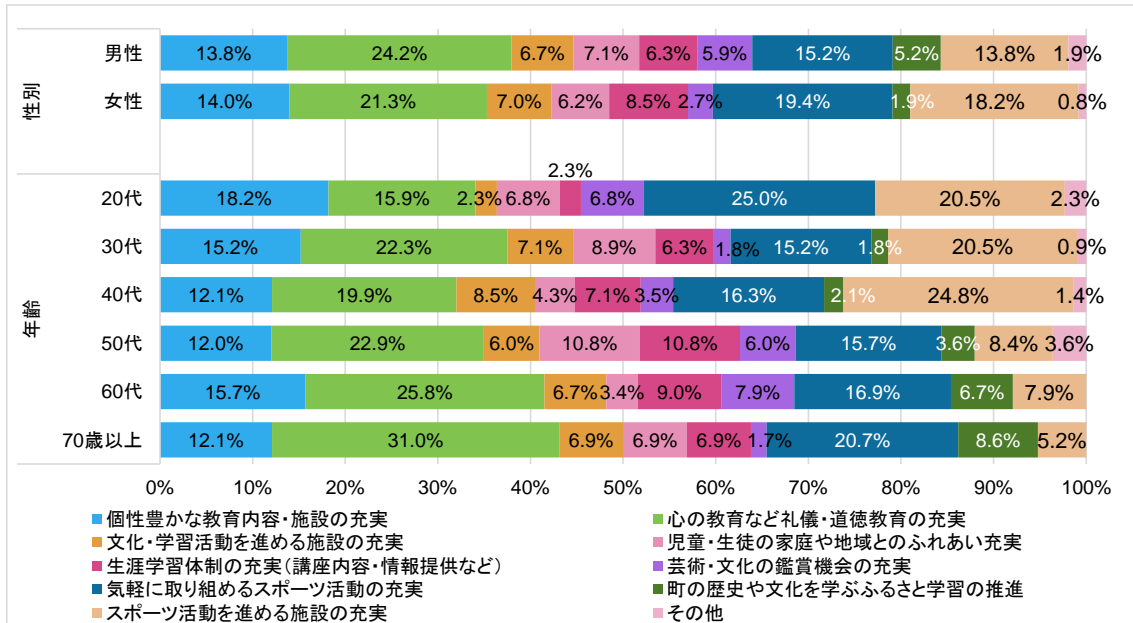
〔複数回答：2つまで回答〕

【④教育・文化について（回答率）】



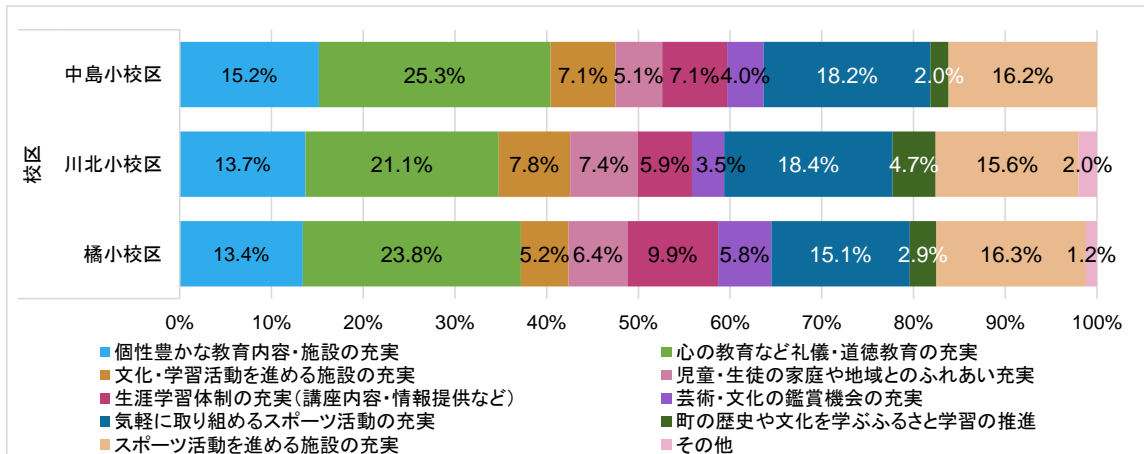
- ・「教育・文化」分野において重視すべき施策内容として、「心の教育など礼儀・道徳教育の充実」を望む回答が41.1%と最も多くなっている。
- ・次いで「気軽に取り組めるスポーツ活動の充実」が31.2%、「スポーツ活動を進める施設の充実」が28.8%と上位に挙がっている。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男女ともにほぼ同様の割合となっている。
- ・年代別集計では、若年層になるにつれて「個性豊かな教育内容・施設の充実」の回答、高年齢になるにつれて「心の教育など礼儀・道徳教育の充実」が多くなっている。なお、30代以下の「スポーツ活動を進める施設の充実」の回答が、他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

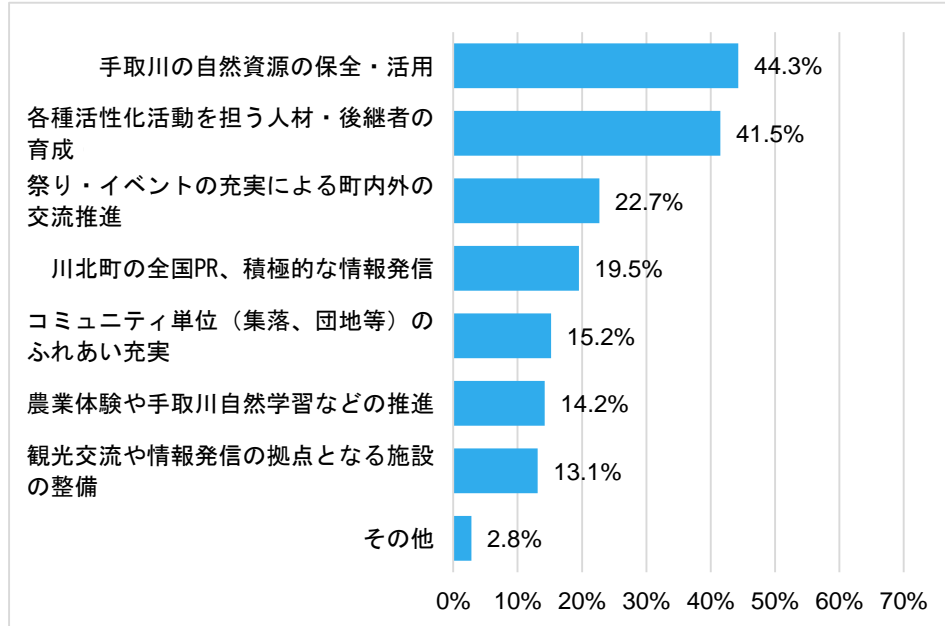


- ・地区別集計では、各地区ともに全体集計とほぼ同様の割合となっている。

問 25. あなたは、川北町の今後の施策について、以下の各項目ごとに、どのような点に力を入れるべきだと思いますか？

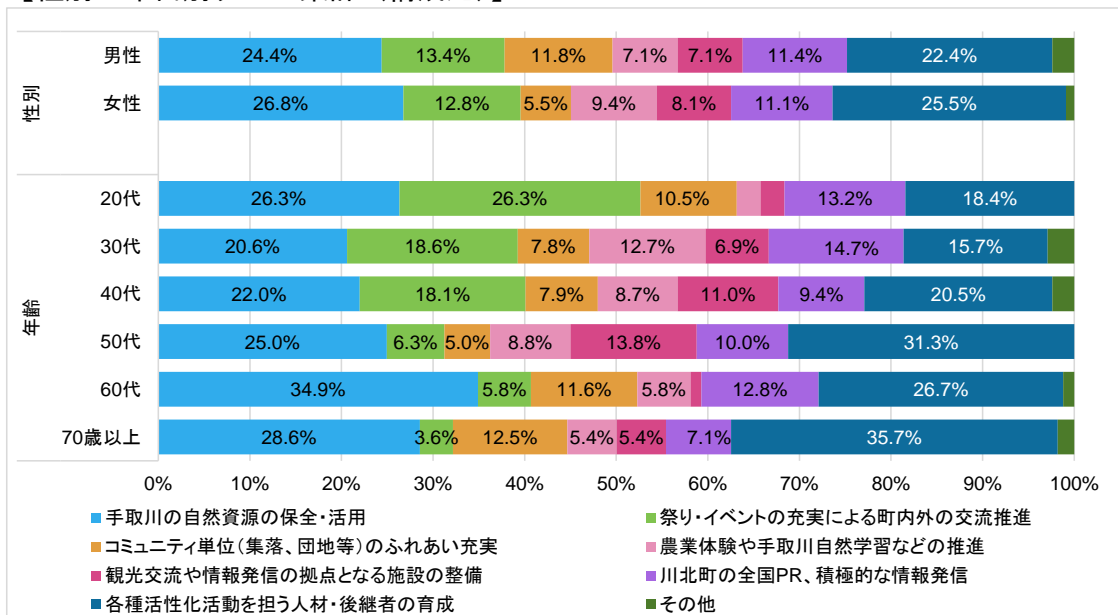
〔複数回答：2つまで回答〕

【⑤地域活性化について（回答率）】



- ・「地域活性化」分野において重視すべき施策内容として、「手取川の自然資源の保全・活用」を望む回答が 44.3%、「各種活性化活動を担う人材・後継者の育成」を望む回答が 41.5%と上位に挙げられている。
- ・次いで「祭り・イベントの充実による町内外の交流推進」や「川北町の全国 PR、積極的な情報発信」などが挙げられている。

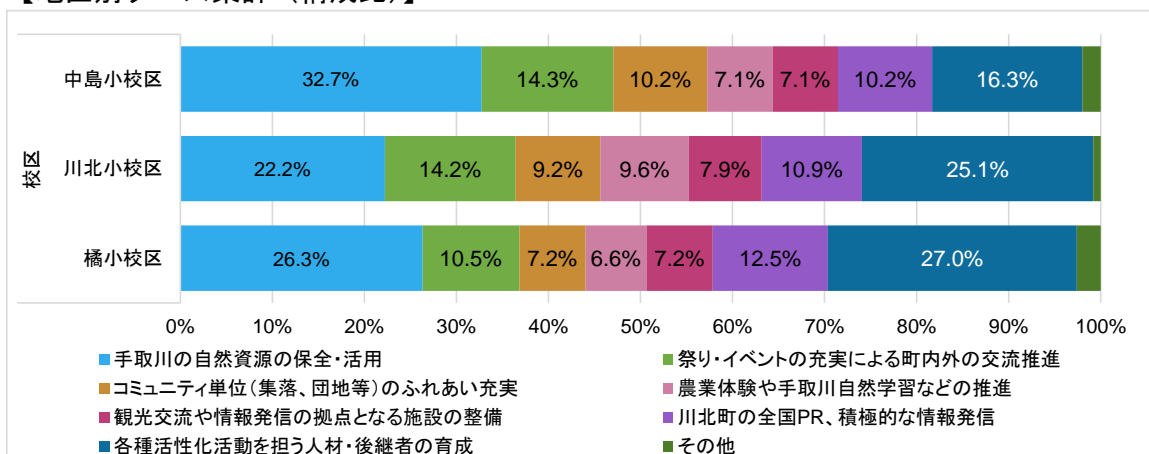
【性別・年代別クロス集計（構成比）】



※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・性別集計では、男女ともにほぼ同様の割合となっている。
- ・年代別集計では、若年層になるにつれて「祭り・イベントの充実による町内外の交流推進」、高年齢になるにつれて「各種活性化活動を担う人材・後継者の育成」の回答が多くなっている。また、60代の「手取川の自然資源の保全・活用」の回答が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

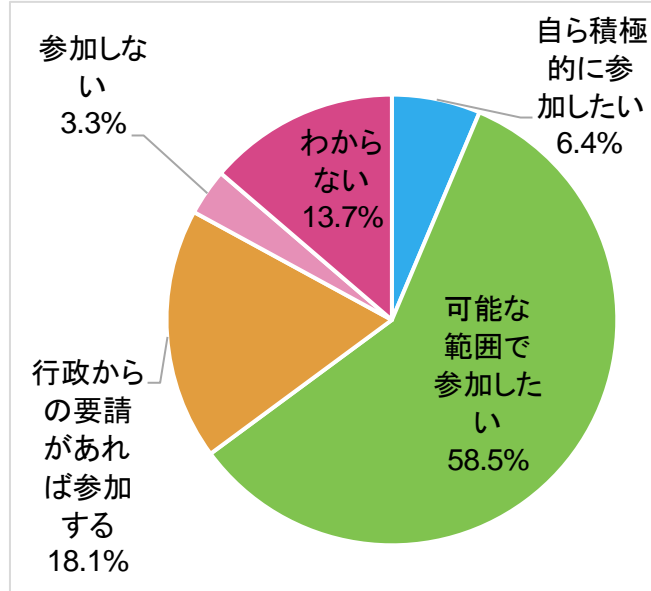


※3%未満の構成比の数値を非表示

- ・地区別集計では、各地区ともに全体集計とほぼ同様の割合となっている。

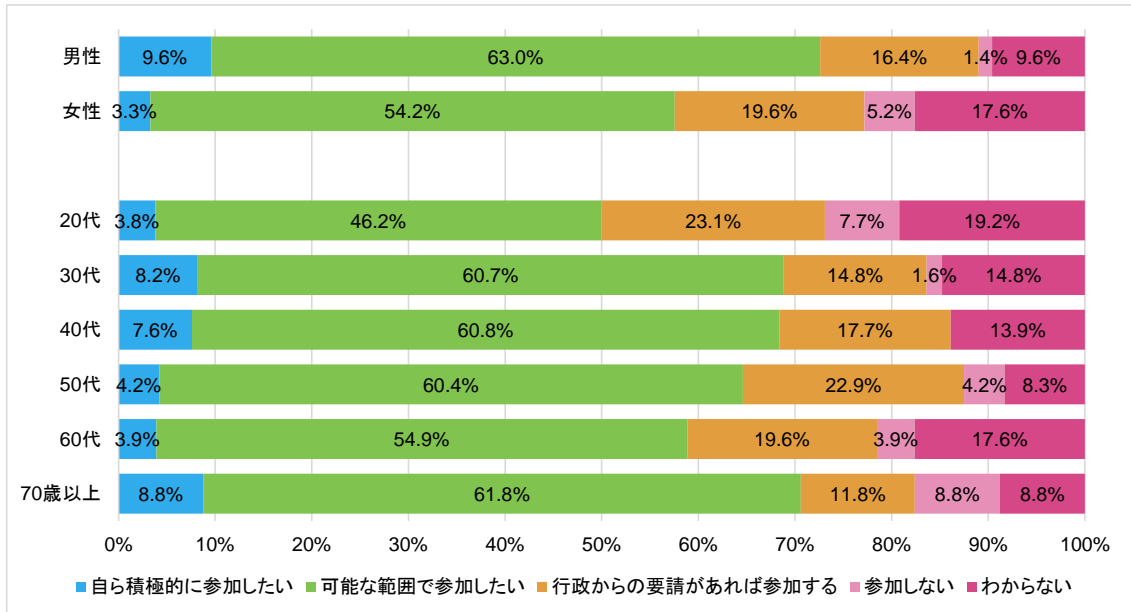
問 26. あなたは、今後の川北町のまちづくりへの参加について、どのようにお考えですか？

【全体単純集計（回答率）】



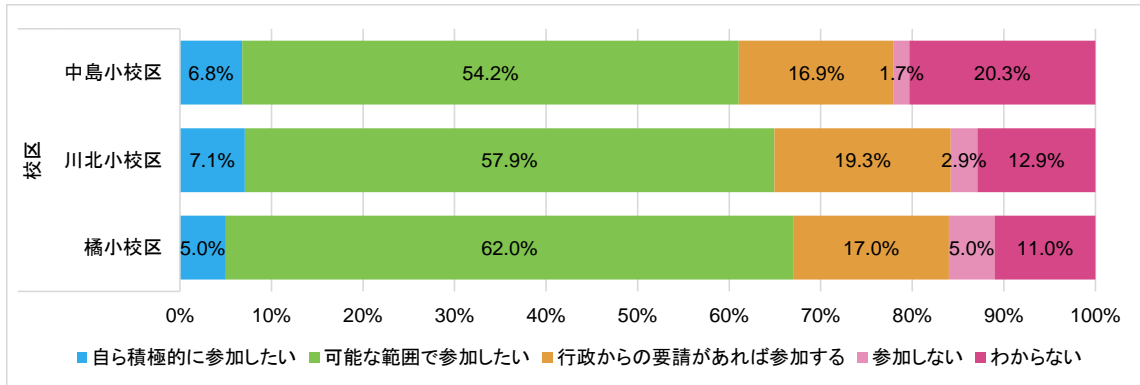
- ・今後のまちづくりへの参加意向について、「可能な範囲で参加したい」が 58.5%と最も多く、次いで「行政からの要請があれば参加する」が 18.1%となっている。
- ・一方、「参加しない」との回答は 3.3%と少ない。
- ・「自ら積極的に参加したい」「可能な範囲で参加したい」「行政からの要請があれば参加する」の回答の合計は 83%であり、回答者の 8 割以上が何らかの形でまちづくりへの参加意向を示している。

【性別・年代別クロス集計（構成比）】



- ・性別集計では、男性の「自ら積極的に参加したい」の回答が、女性よりも多くなっている。
- ・年代別集計では、20代、40代の「行政からの要請があれば参加する」が、それぞれ他の年代よりも多くなっている。

【地区別クロス集計（構成比）】

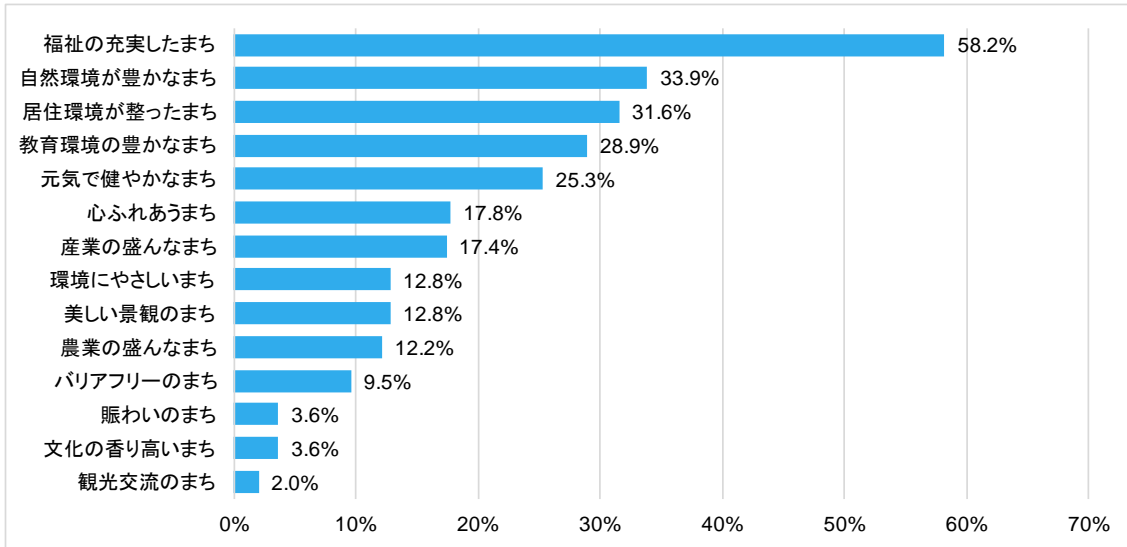


- ・地区別集計では、川北地区の「行政からの要請があれば参加する」が、他の地区よりも多くなっている。

問 27. 川北町の将来像として、どのような将来イメージが良いと思いますか？

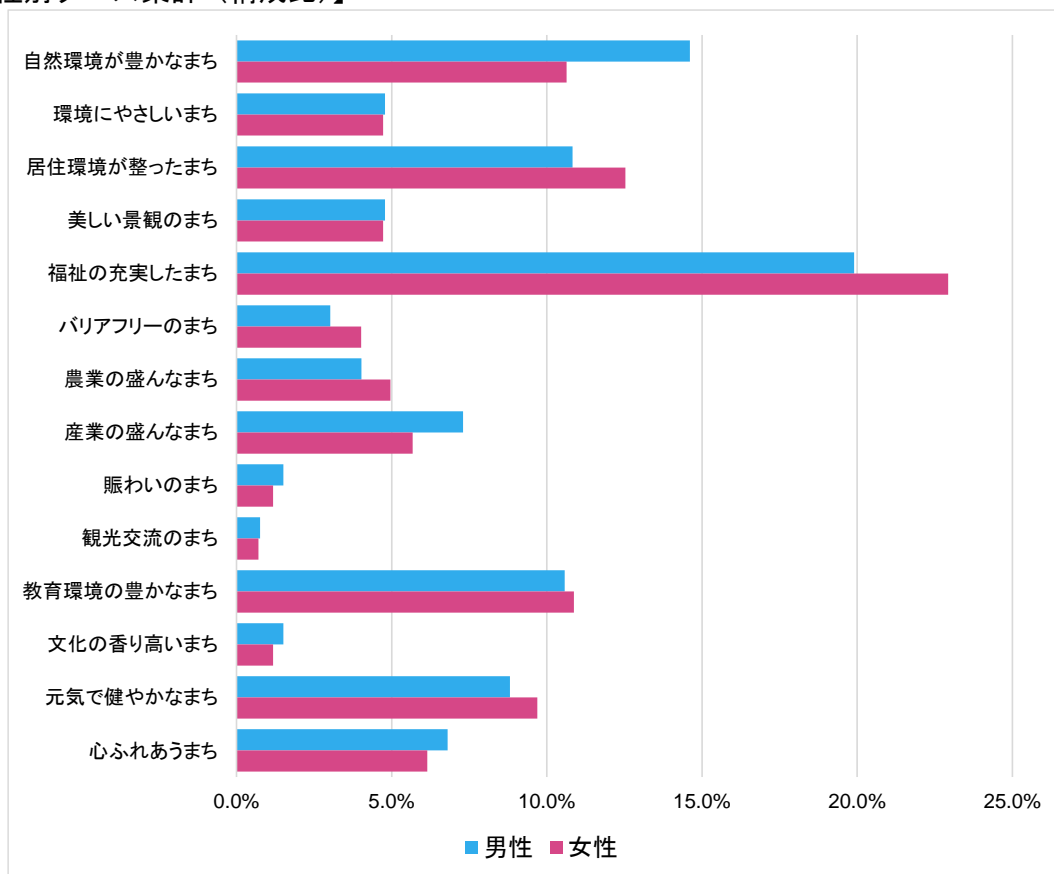
〔複数回答：3つまで回答〕

【全体単純集計（回答率）】

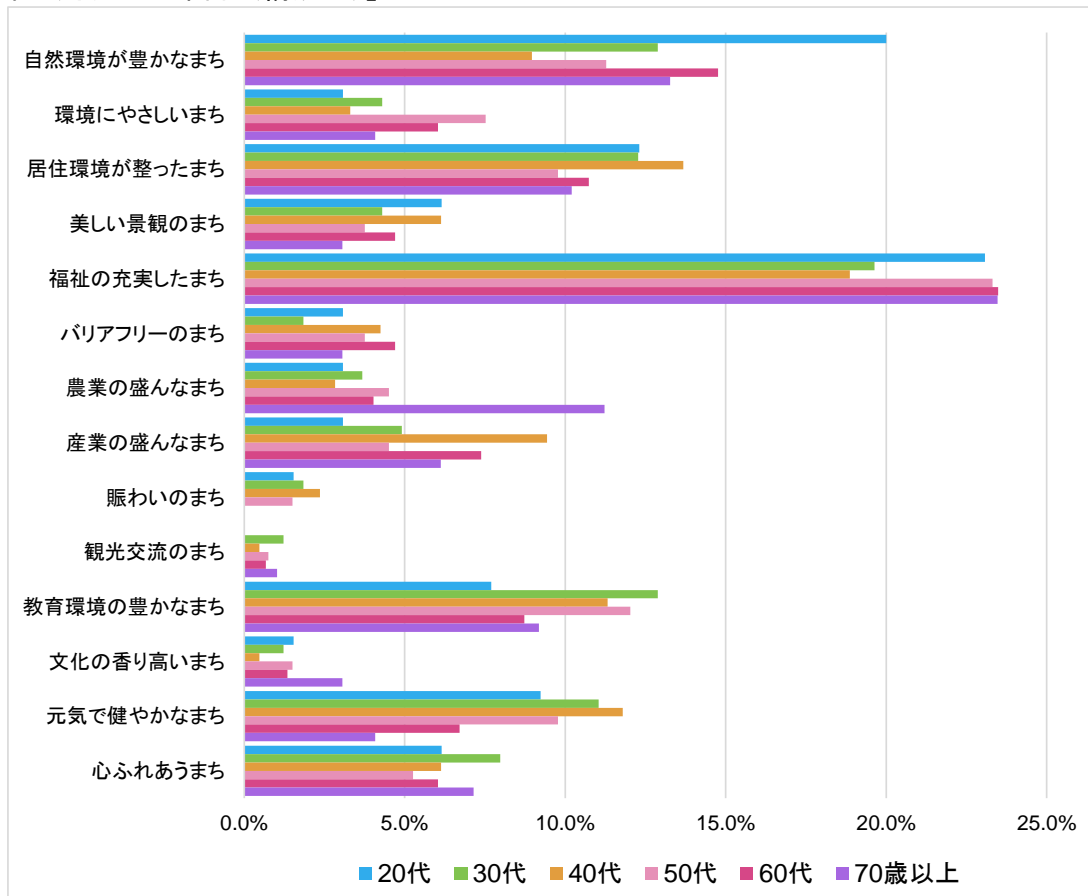


- ・町の将来イメージとして、「福祉の充実したまち」を望む回答が 58.2%と最も多く、次いで「自然環境が豊かなまち」が 33.9%、「居住環境が整ったまち」が 31.6%と上位に挙がっている。
- ・一方、「観光交流のまち」を望む回答は、それぞれ 2.0%と少なくなっている。

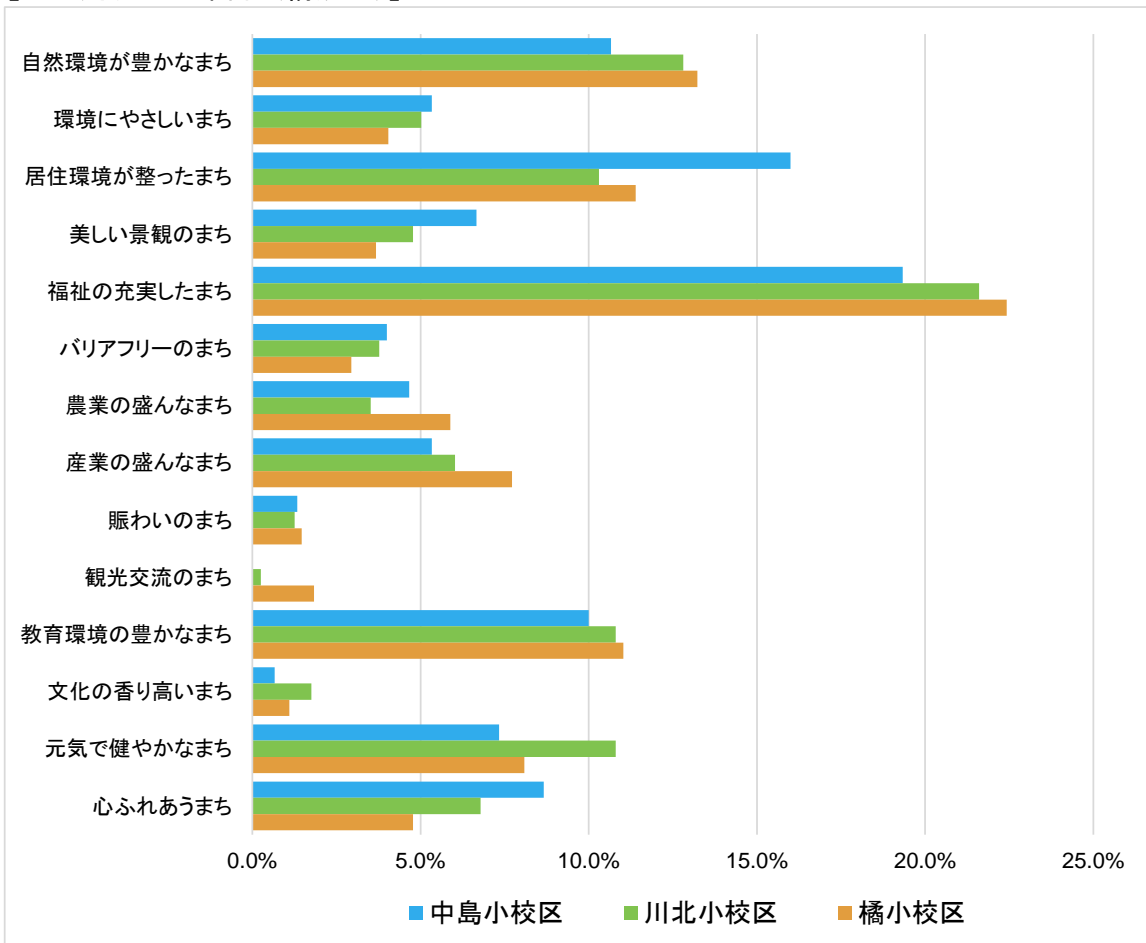
【性別クロス集計（構成比）】



【年代別クロス集計（構成比）】



【地区別クロス集計（構成比）】



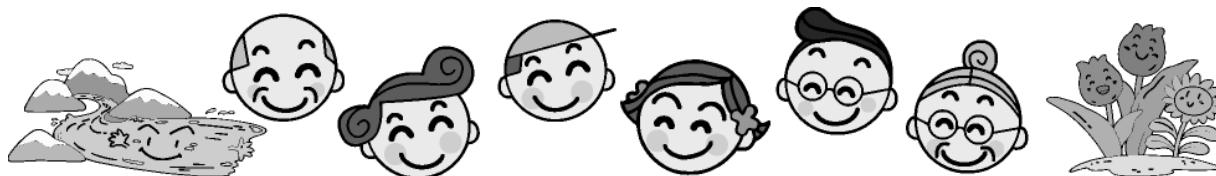
問 28. 川北町の今後のまちづくりのテーマ（キャッチフレーズ）をつけるとしたら、どのようなテーマが良いと思いますか？ ご自由にお書きください。

- 「豊かで住み良い町」
- 「誰もが喜ぶ川北、未来へ続く豊かな一番星」
- 「みんな元気！大好き川北」
- 「小さな笑顔、あたたかな心がいっぱい川北町」
- 「いらっし、みまっし川北町！心のふるさと川北町！」
- 「福祉が充実、自然がいっぱい、“住みやすさ日本一”川北町」
- 「人と人の輪を大切に声をかけあいさつしよう」
- 「人にも自然にも優しさのあふれる町 川北」
- 「日本で一番住み良い町川北」
- 特に思い浮かばないが懸賞付きで町民から公募してみたいかですか。
- 「小さいけれど力持ち、赤ちゃんからお年寄りまでしっかりつつみ込む幸せの町」
- 「移住環境が整い、福祉の充実した、心ふれあうまち」
- 「住んでみまっし川北町」
- 「ふれあいの中から生まれる豊かさとあたたかさを備える町 川北」
- 「ゆりかごから墓場まで。」北欧みたいな豊かな自然環境と医療福祉の充実した町を目指してほしい
- 「みんなで助け合い キラッと輝く住み良いまち！」
- 「心あったまる 自然豊かな川北 皆が笑いあえるまちづくり」
- 「赤ちゃんから高齢者まで全ての人が穏やかに豊かに暮らせる、人に優しいまちづくり」
- 「心と心がふれあう、自然豊かな川北、みんなが助け合うまちづくり」
- 「伝統の行事が続く町、虫送り、盆踊り、左義長」
- 「田舎だからこそ人間らしい。田舎だからこそ一体感。田舎だからこそ川北町。」
- 「(豊かさ) キャッチフレーズに使う」
- 「ほっこり あったか かわきたまち」
- 「こまわりききます 優しくはしる 川北まちづくり号」
- 全国的に現在住み易い町だと評価されています。「住み易い川北町・環境が整っている川北町」
- 「過ごしやすい田舎町」
- 「ひとりひとりに行き届く 福祉が充実したまちづくり みんなにやさしいまち かわきた」
- 「子供とお年寄りにやさしい」まちづくり、「暖かさといやしを感じる」まちづくり
- 「豊かさがあふれる楽しいまちづくり」
- 「潤いのあるふるさと」
- 「福祉の町 心ふれあう町を目指して」
- 「小さなコミュニティーだからこそできる！！世代間がつながった自然豊かな安心の町、川北町。」
- 「小さいから住み易い人情の町川北」
- 「自然豊かで空気のおいしい町。昭和（レトロ）の香りがする町」
- 「人にやさしく、自然にやさしく、人を育てる自然を守るフロンティア町 川北！！」
- 「自然と産業活動が両立する町」
- 「若いも若きも生き生きと活気みなぎる ふるさと 川北 生涯現役のまちづくり」

アンケート調査票

－ 川北町版総合戦略等策定にかかるアンケート調査のお願い －

川北町の将来を考えよう！



皆さんの声をお聞かせください

調査のお願い

日頃から町政全般にわたり、ご理解、ご協力をたまわり、心よりお礼申し上げます。

近年、全国的な人口減少社会の到来や地方分権の進展をはじめ、自治体を取り巻く環境は、大きな転換期を迎えつつあります。そのため、地域経済縮小の克服に向け、国では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。その流れを受け、本町では「川北町版総合戦略」を平成 27 年度中に策定することとしております。この計画は、地方の活力維持のために、雇用・定住確保や結婚・出産・子育て支援、地域の連携などの具体的な対策を定める計画です。

あわせて、町においては、平成 17 年に策定した「川北町総合計画」が目標年次を終えるのにあわせ、新たな時代のニーズに対応していくため、今後 10 年間にわたる「新川北町総合計画（基本構想・基本計画）」策定の準備をスタートさせたところでございます。

本調査は、住民の皆さまが日頃感じておられることをお聞きし、川北町版総合戦略等の策定に役立てるために実施します。

ご多忙中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願い致します。

平成 27 年 9 月 川北町長 前 哲 雄

アンケートのご記入の方法について

1. アンケートには、あて名のご本人がお答えください。
2. 回答方法は、該当する番号を○で囲んでください。
質問によって「2つまで○」「3つまで○」「すべてに○」と選び方が指定されていますのでご注意ください。特記がない場合は「1つだけ○」をつけてください。
3. 本調査は、町内にお住まいの 20 歳以上の方々から、無作為に 500 名を抽出し回答をお願いしています。この調査は無記名式ですので、ご回答いただきました内容を他の目的で使用することや、回答者の皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。
4. ご回答後は、同封の返信用封筒に入れて、平成 27 年 10 月 13 日（火）までに、郵便ポストに投函（切手は不要です）ください。

《お問い合わせ先》 川北町総務課 担当 こくうん 國雲 TEL 277-1111（代表）

回答者ご自身について

問1. あなたの性別は？

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢は？

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 1. 20代 | 2. 30代 | 3. 40代 |
| 4. 50代 | 5. 60代 | 6. 70歳以上 |

問3. あなたのお住まいの地区は？

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1. 中島小校区 | 2. 川北小校区 | 3. 橋小校区 |
|----------|----------|---------|

問4. あなたの職業は？

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 自営業 | 3. 会社員・会社役員 |
| 4. 公務員、団体職員 | 5. パート・アルバイト | 6. 家事専業 |
| 7. 学生 | 8. 無職 | 9. その他（ ） |

問5. あなたが川北町に住んでいる年数は？

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. 5年以内の居住 | 2. 6～10年 | 3. 11～15年 |
| 4. 16～20年 | 5. 21～25年 | 6. 26年以上居住 |

問6. 現在の世帯状況は？

- | | | |
|---------------|-----------|----------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦のみ | 3. 親子2世代 |
| 4. 親・子・孫3世代以上 | 5. その他（ ） | |

問7. 現在の家族構成は？ ※当てはまる番号すべてに○

- | |
|--------------------|
| 1. 家族に18歳未満の子どもがいる |
| 2. 家族に65歳以上の高齢者がいる |
| 3. どちらにも該当しない |

問8. 日常の行政情報の主な入手方法は？ ※当てはまる番号すべてに○

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1. 広報 | 2. 地区回覧版 | 3. 町役場 |
| 4. 町内有線放送 | 5. ケーブルテレビ | 6. 川北町ホームページ |
| 7. 新聞 | 8. その他（ ） | |

問9. 川北町の町政に関心がありますか？

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 大変関心がある | 2. いくらか関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |

問10. あなたは、町民の意見や要望が町政に、どの程度反映されていると思いますか？

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. よく反映されている | 2. まあまあ反映されている |
| 3. どちらとも言えない | 4. あまり反映されていない |
| 5. まったく反映されていない | 6. わからない |

川北町の現状評価について

問 11. 川北町は、暮らしやすいと思いますか？

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 暮らしやすい | 2. まあまあ暮らしやすい |
| 3. どちらとも言えない | 4. あまり暮らしやすいとはいえない |
| 5. 暮らしにくい | |

問 12. 川北町の現状について、どのように感じていますか？

下記の各項目について、それぞれ当てはまる番号に○をつけて下さい。

項 目		現在の評価					
		満 足	やや 満足	言 え な い	ど ち ら と も	や や 不 満	不 満
※記入例		⑤	4	3	2	1	
生活 基盤	1	自然環境の豊かさ	5	4	3	2	1
	2	河川整備、治水対策の状況	5	4	3	2	1
	3	住宅開発、宅地化の状況	5	4	3	2	1
	4	公園・緑地の状況	5	4	3	2	1
	5	道路整備状況	5	4	3	2	1
	6	公共交通の利便性	5	4	3	2	1
	7	簡易水道、集落排水の状況	5	4	3	2	1
	8	町並みや自然景観の状況	5	4	3	2	1
	9	情報通信網の状況	5	4	3	2	1
産 業	10	農業の振興	5	4	3	2	1
	11	商工業の振興	5	4	3	2	1
	12	観光の振興	5	4	3	2	1
福 祉 ・ 健 康	13	児童福祉・子育て支援	5	4	3	2	1
	14	健康づくり・医療体制	5	4	3	2	1
	15	高齢者福祉の状況	5	4	3	2	1
	16	障がい者福祉の状況	5	4	3	2	1
教 育 ・ 文 化	17	文化活動・生涯学習の状況	5	4	3	2	1
	18	学校教育の状況	5	4	3	2	1
地 域 活 動	19	イベントや祭りの状況	5	4	3	2	1
	20	地区のコミュニティ活動	5	4	3	2	1

川北町に住むことについて

問 13. あなたは、川北町に対して愛着を感じていますか？（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 愛着を感じている | 2. どちらかといえば感じている |
| 3. どちらかといえば感じていない | 4. 感じていない |

問 14. あなたは、これからも川北町に住み続けたいと思いますか？

下記1～4に1つだけ○をつけ、その理由を下の欄にお書きください。

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1. このまま住み続けたい | 2. 一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい |
| 3. 他の市町村に移り住みたい | 4. その他（ ） |

【上記回答の理由】

問 15. 川北町に定住することは、他の市区町村に比べてどんな点に魅力を感じますか？

（当てはまるもの全てに○）

- | | | |
|--------------------|------------|--------------|
| 1. 自然環境が良い | 2. 交通の便が良い | 3. 立地が良い |
| 4. 教育環境が良い | 5. 食材が豊か | 6. 歴史や文化がある |
| 7. 買い物便利 | 8. 治安が良い | 9. 静かで暮らしやすい |
| 10. 福祉が充実 | 11. 人が優しい | 12. 子育て環境が良い |
| 13. その他（できるだけ具体的に） | （ ） | |

問 16. 現在、川北町が行っている施策の中で、評価するものと評価しないものについて、お書きください。 ※それぞれ3つまで

【評価するもの】（例えば、保育料の第3子以降無料化、水道・下水道料金が安い等）

・
・
・

【評価しないもの】

・
・
・

結婚・出産・子育てについて

問 17. あなたは結婚されていますか？（1つだけ○）

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1. 独身 | → 【問 18 へ】 |
| 2. 結婚している | } → 【問 19 へ】 |
| 3. 結婚していたが今はしていない（死別も含む） | |

問 18. 【問 17】で「1. 独身」と回答された方にお聞きします。あなたは将来、結婚したいと思いますか。（1つだけ○）

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. いつかは結婚したいという願望がある | } → 【問 23 へ】 |
| 2. すでに結婚が決まっている（予定している） | |
| 3. 現在のところ結婚願望はない | |

【本ページの設問（問 19～問 22）は、【問 17】で「2. 結婚している」または「3. 結婚していないが今はしていない（死別も含む）」と回答された方にお聞きします。】

問 19. あなたには子どもがいますか？（1つだけ○）

- | | |
|--------|--------------|
| 1. いない | 2. いる（人数： 人） |
|--------|--------------|

問 20. あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。（1つだけ○）

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1. 子どもはいらない | 2. 1人 | 3. 2人 | 4. 3人 |
| 5. 4人 | 6. 5人 | 7. それ以上（ 人） | |

問 21. 川北町は、出産や子育てしやすい環境にあると思いますか？（1つだけ○）

- | |
|------------------------|
| 1. 出産や子育てしやすい環境にある |
| 2. 出産しやすいが子育てしにくい環境にある |
| 3. 出産しにくいが子育てしやすい環境にある |
| 4. 出産や子育てしにくい環境にある |

問 22. 結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、川北町が充実すべきと思う施策は何ですか？
（3つまで○）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 結婚に対する支援（出会いの場の創出など） |
| 2. 妊産婦への経済的支援の充実 |
| 3. 妊娠・出産に関する教育・情報提供 |
| 4. 不妊・不育治療への経済的支援の充実 |
| 5. 乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実 |
| 6. 小児医療対策の充実や子どもの健康づくりへの支援 |
| 7. 保育所・学童などの預かりサービスの充実 |
| 8. 地域全体で協力した子育て支援サービスの充実 |
| 9. 児童館・公園等の子どもの遊び場の充実 |
| 10. 幼児教育や学校、家庭における教育の充実 |
| 11. 子どもが健全に育つ安心・安全な地域づくり |
| 12. 子育てに関する相談体制の充実 |
| 13. 奨学金制度の充実など教育費に対する支援の充実 |
| 14. その他（) |

今後のまちづくりのあり方について

問 23. 今後のまちづくりで、100年後も川北町の宝として活かしていきたいもの、大切にしたいもの、隠れた町の魅力などがありましたら、ご自由にお書きください。

※具体的な名称の記載でも、抽象的な表現でも結構です。 ※例：「田園風景と調和した居住環境」など

問 24. 現在、川北町の人口は約 6,300 人で、近年、増加傾向で推移しています。

全国的な人口減少社会の到来が予想されていますが、今後の川北町のまちづくりを考えていく上で、将来的に人口はどのようになつたら良いと思いますか？

1. 積極的に開発を行い、人口増加による発展を目指す方が良い
2. 現在の活力を維持するため、ある程度は増加した方が良い
3. 現在の人口規模が適切であり、現状維持が良い
4. 自然のなりゆきに任せれば良い
5. 人口の増減は、あまり重要ではない
6. その他（ ）

問 25. あなたは、川北町の今後の施策について、以下の各項目ごとに、どのような点に力を入れるべきだと思いますか？

【①生活基盤について】 ※2 つまで○

1. 幹線道路や歩道の整備充実
2. 公共交通の利便性向上
3. 情報通信網の整備充実
4. 美しい田園風景や町並み景観の保全・修景
5. 計画的な住宅開発、公的住宅整備の推進
6. 公園・レクリエーション施設の充実
7. 人にやさしいバリアフリーな環境整備（道路、公共施設、住宅等）
8. ごみ処理やリサイクルの充実
9. 防災や消防など安全対策の強化
10. その他（ ）

【②産業について】 ※2 つまで○

1. 農業の基盤整備と担い手の育成
2. 時代の変化に応じた農業経営体組織の育成
3. 特産品のブランド化や販売ルートの拡充
4. 起業支援や企業誘致の推進
5. 観光の振興
6. 町内産業の活性化
7. 第 1～3 次産業など異業種間の企業連携の推進
8. 職能訓練や雇用環境の充実
9. その他（ ）

【③福祉・健康について】 ※2 つまで○

1. 健康づくり・疾病予防の推進
2. 保健・福祉・医療が連携した総合的なサービス体制の充実
3. 高齢者福祉サービスの充実（在宅介護等）
4. 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進
5. 障がい者福祉サービスの充実
6. 子育て支援の充実（相談体制、保育所等）
7. 隣近所や地域で支え合うボランティアの推進
8. その他（)

【④教育・スポーツ・文化について】 ※2 つまで○

1. 個性豊かな教育内容・施設の充実
2. 心の教育など礼儀・道徳教育の充実
3. 文化・学習活動を進める施設の充実
4. 児童・生徒の家庭や地域とのふれあい充実
5. 生涯学習体制の充実（講座内容・情報提供など）
6. 芸術・文化の鑑賞機会の充実
7. 気軽に取り組めるスポーツ活動の充実
8. 町の歴史や文化を学ぶふるさと学習の推進
9. スポーツ活動を進める施設の充実
10. その他（)

【⑤地域活性化について】 ※2 つまで○

1. 手取川の自然資源の保全・活用
2. 祭り・イベントの充実による町内外の交流推進
3. コミュニティ単位（集落、団地等）のふれあい充実
4. 農業体験や手取川自然学習などの推進
5. 観光交流や情報発信の拠点となる施設の整備
6. 川北町の全国 PR、積極的な情報発信
7. 各種活性化活動を担う人材・後継者の育成
8. その他（)

問 26. あなたは、今後の川北町のまちづくりへの参加について、どのようにお考えですか？

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 自ら積極的に参加したい | 2. 可能な範囲で参加したい |
| 3. 行政からの要請があれば参加する | 4. 参加しない |
| 5. わからない | |

問 27. 川北町の将来像として、どのような将来イメージが良いと思いますか？ ※3つまで○

1. 水辺や緑などの自然を守り活かした、**自然環境が豊かなまち**
2. リサイクルやゴミの適正処理、再生可能エネルギーを活用する、**環境にやさしいまち**
3. 道路、公園、水道などが整った、**居住環境が整ったまち**
4. 町並みや自然の風景などが調和した、**美しい景観のまち**
5. 誰もが健やかな暮らしができる、**福祉の充実したまち**
6. 高齢者や障がい者にやさしい、**バリアフリーのまち**
7. 田園が広がり、美味しい農産物に恵まれた、**農業の盛んなまち**
8. 企業立地が多く、雇用の場があり、産業活動の活発な、**産業の盛んなまち**
9. 商業を中心とした活気のある、**賑わいのまち**
10. 町の地域資源を活かし交流の盛んな、**観光交流のまち**
11. 学校教育の環境が充実した、**教育環境の豊かなまち**
12. 文化活動や芸術鑑賞が充実した、**文化の香り高いまち**
13. スポーツや健康づくりを盛んに行える、**元気で健やかなまち**
14. 地域のコミュニティ活動が盛んな、**心ふれあうまち**
15. その他（)

問 28. 川北町の今後のまちづくりのテーマ（キャッチフレーズ）をつけるとしたら、どのようなテーマが良いと思いますか？ ご自由にお書きください。

例) 前テーマ：『小さいからこそキラリと輝く”ふるさと川北～みんなで創る”豊かさ一番”のまちづくり～』

問 29. 川北町のまちづくりについて、ご意見・ご要望などがあれば、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。